

# 地球電磁気・地球惑星圏学会

Society of Geomagnetism and Earth, Planetary and Space Sciences  
(SGEPSS)

## 第140回総会・講演会プログラム

開催期間 2016年11月19日(土)～11月23日(水・祝)

総会・特別講演・田中館賞受賞講演

日時 11月22日(火) 14:00 - 18:20

場所 稲盛ホール(九州大学稲盛財団記念館1階：福岡市西区元岡744)

講演会

日時 11月20日(日)～11月23日(水・祝)

場所 九州大学伊都キャンパス(福岡市西区元岡744)

総合学習プラザ，西講義棟，稲盛ホール，パブリック1号館

一般公開イベント

日時 11月19日(土) 12:00 - 17:30

場所 JR博多シティ(アミュプラザ博多)10F会議室(福岡市博多区博多駅中央街)

共催 九州大学国際宇宙天気科学・教育センター

後援 福岡県教育委員会，福岡市教育委員会

(標準的な時間割当)

		9:10 - 10:55		11:10 - 12:40		14:00 - 15:45		16:00 - 17:30		夜間		
会場		9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
19日(土)	JR博多シティ アミュプラザ 10F「会議室」	アウトリーチイベント (12:00-17:30)										
20日(日)	A	R005： 大気圏・電離圏			R005： 大気圏・電離圏							
	B	S001： 考古学と地球電磁気学			S001： 考古学と地球電磁気学							
	C	R010			R010： 宇宙天気・宇宙気候～観測、シミュレーション、その融合							
	P				ポスターセッション1 [R006, R009]							
21日(月)	A	R006： 磁気圏			R006： 磁気圏							
	B	R005： 大気圏・電離圏		R009： 惑星圏		R009： 惑星圏						
	C	R004： 地磁気・古地磁気・岩石磁気			R004							
	P				ポスターセッション2 [S001, R003, R004, R005, R007, R008, R010, R011]							
22日(火)	D	R006： 磁気圏			特別講演 (14:00-14:45)		田中館賞受賞 記念講演 (14:50-15:35)		総会 (15:50-18:20)		懇親会 (19:00-21:00) ビッグさんど B1F	
	E	R007： 太陽圏		R011： 小型天体環境								
23日(水)	A	R008： 宇宙プラズマ理論・シミュレーション			R008							
	B	R003： 地球・惑星内部電磁気学										

講演会場：九州大学伊都キャンパス

口頭発表 - A会場：総合学習プラザ 2F 206(工学部大講義室), B会場：西講義棟 2F 講義室2, C会場：西講義棟 3F 講義室4,

D会場：稲盛財団記念館 1F 稲盛ホール, E会場：パブリック1号館 1F 111

ポスター発表 - P会場：総合学習プラザ 2F 201、202

特別講演会・総会 - 稲盛財団記念館 1F 稲盛ホール

一般公開イベント - JR博多シティ アミュプラザ10F「会議室」

(standard timing)

		9:10 – 10:55			11:10 – 12:40			14:00 – 15:45			16:00 – 17:30			
Room		9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	Night		
19 (Sat)	Meeting Room (10th Floor of JR Hakata City 'Amu Plaza')						R005 : Public Outreach Event (12:00-17:30)							
20 (Sun)	A				R005 : Atmosphere/Ionosphere					R005 : Atmosphere/Ionosphere				
	B				S001					S001 : Geoelectricity and Geomagnetism in connection with Archaeology				
	C				R010					R010 : SpaceWeather/Climate				
	P										Poster Session1 [R006, R009]			
21 (Mon)	A	R006 : Magnetosphere								R006 : Magnetosphere				
	B	R005 : Public Outreach Event		R009 : Planets					R009 : Planets					
	C	R004 : Geomagnetism/Paleomagnetism/Rock Magnetism					R004							
	P										Poster Session2 [S001, R003, R004, R005, R007, R008, R010, R011]			
22 (Tue)	D	R006: Magnetosphere					Special Lectures (14:00-14:45)	Special Lectures (14:50-15:35)	Plenary meeting (15:50-18:20)			Party (19:00-21:00) B1F of Big Sand		
	E	R007 : Heliosphere		R011 : Environment of airless bodies, moons, and spacecraft										
23 (Wed)	A	R008 : Space Plasma Theory/Simulation					R008							
	B	R003 : Solid Earth Electromagnetism												

Venue: Kyushu University, Ito Campus

Oral presentations - A: Room 206 (2nd Floor of Open Learning Plaza),

B: Lecture Room 2 (2nd Floor of Lecture Hall West - Faculty of Engineering),

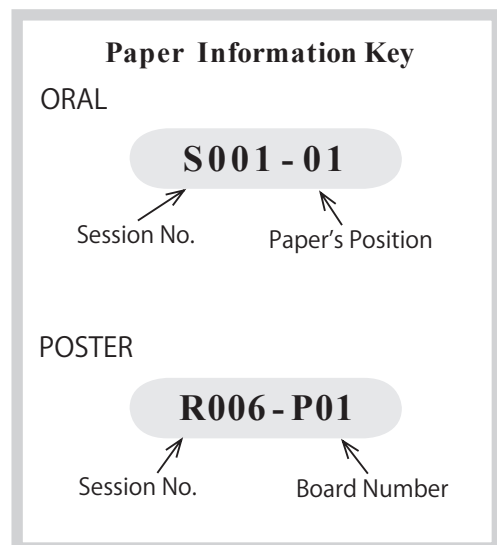
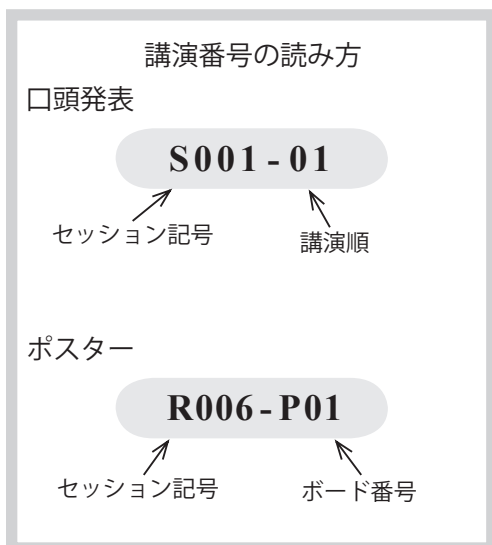
C: Lecture Room 4 (3rd Floor of Lecture Hall West - Faculty of Engineering),

D: Inamori Hall (1st Floor of INAMORI Center), E: Room 111 (1st Floor of Common Facility 1)

Poster presentations - P: Room 201 & 202 (2nd Floor of Open Learning Plaza)

Special lectures, Plenary meeting - Inamori Hall (1st Floor of INAMORI Center)

Public outreach event - Meeting Room (10th Floor of JR Hakata City 'Amu Plaza')



## 学会会長挨拶

山崎 俊嗣 (第28期会長)

今回の総会・講演会を、九州大学の開設間もない広く美しい伊都キャンパスで開催できることを大変嬉しく思います。大会のお世話をいただいた、羽田大会委員長をはじめとする九州大学国際宇宙天気科学・教育センター、大学院理学研究院、工学研究院、総合理工学府、地球統合科学府の皆様には厚く御礼申し上げます。

私が本学会に入会した1982年以降では、1986年秋と2001年秋に九州大学のお世話で総会・講演会が開催されました。1986年秋は、たいへんな議論を経て学会名が現在の「地球電磁気・地球惑星圏学会」に改称された、本学会の歴史上大きな節目の総会が開催されたことで、ベテラン会員の方々には印象が深いことと思います。その経緯などは会報第108, 111, 113号に掲載されており、故杉浦正久先生、松本紘先生による「感想」も寄稿されていますので、若手会員の方は是非ご覧ください(学会Webにあります)。いささか長い名前ではありますが、日本地球惑星科学連合の設立を経た今日においては、その中で本学会の活動領域を相応に示す名称として定着していると思います。

私にとって伊都キャンパスの訪問は、昨夏に行われた本会開催の打合せが初めてでした。1980年代初めの私が住み始めた頃の筑波研究学園都市と、坂がなければそっくりという印象を持ちました。「つくば」もそうであったように街へと成熟していくにはそれなりに長い時間を要すると思いますが、次に本学会が開催される頃には「街」ができているといいですね。

では、秋深まる福岡で大いに議論し、また親交を深めましょう。

## 大会委員長挨拶

羽田 亨 (第140回総会・講演会 大会委員長)

記録によれば、前回九大で秋学会をお世話させていただいたのは2001年11月のことなので、今回はそれからちょうど15年ぶりということになります。すでに記憶がおぼろげになりつつありますが、あのときは理学部の湯元清文会員の総指揮のもと、大学移転のため現在は寂寥感ただよう九大箱崎地区にて、約400人の参加を得て開催されました。それから月日は流れ、いまではすでに九大の過半(執行部、理学、工学など)は箱崎を離れて、糸島半島の丘陵地帯を切り開いて造られた新キャンパスに移転しています。あとは、文系の一部、農学、総合図書館等の合流を待つのみです。さて、自然に囲まれ、遠くに玄界灘の広がる伊都地区は、「学び」の環境としては申し分ないのですが、いざ学会をお引き受けする段になって、本当に伊都でよいのか、もっと交通利便性の高い、筑紫、箱崎などのキャンパスにすべきなのか、意見はわかれました。議論を積み重ねた末、やはりきれいな空気のもとで議論に集中していただこう、思っていたほど交通不便でもなさそうだし、ちょうど九大祭(大学祭)もやっているし、、、ということで伊都地区開催に決定した次第です。宿泊施設の多い天神・博多地区から多少の時間はかかりますが、車中からはぜひ日本海の景色を楽しんでいただき、会場では議論に集中していただき、議論に疲れたときには九大祭名物の地元農家の方々出展のブースで、ジャガイモ・人参詰め放題などに挑戦していただいて、優雅な秋のひとつを過ごしていただければと思います。福岡・糸島にどうぞおいでください。

## 運営委員会よりお知らせ

- 総会は11月22日(火)15:50 - 18:20に、稲盛財団記念会1階稲盛ホールで開催されますのでご出席願います。やむを得ず欠席される方は委任状をご提出下さい。委任状は会場にて委任状用紙に記入いただくか、事前の電子メール(電子委任状)にて受付け致します。電子委任状のご案内はメーリングリストからご案内します。
- 特別講演・田中館賞記念講演は総会に先立って同日14:00より同ホールで開催いたします。ご参加下さい。
- 予稿集は学会ホームページ(<http://sgepps.org/>)よりオンラインでご利用いただけるほか、ダウンロードしてお手元に保存することが可能です。
- 口頭発表
  - PCプロジェクターを使用される方は、パソコンを各自でご用意の上、必ず事前の動作確認を行ってください。機種や環境により対応できない場合がありますのでご了解ください。
  - OHPの使用には対応しておりません。ご了承ください。
- ポスター発表
  - ポスターセッションは総合学習プラザ2階にて開催されます。2回に分けて実施され、各日の発表セッション名は下表のとおりです。

ポスターセッションP1	ポスターセッションP2
11月20日(日)午後 コアタイム：14:00 - 17:45 (当日13:00より掲載可)	11月21日(月)午後 コアタイム：14:00 - 18:00 (当日10:00より掲載可)
R006：磁気圏 R009：惑星圏	S001：考古学と地球電磁気学 R003：地球・惑星内部電磁気学 R004：地磁気・古地磁気・岩石磁気 R005：大気圏・電離圏 R007：太陽圏 R008：宇宙プラズマ理論・シミュレーション R010：宇宙天気・宇宙気候 R011：小型天体環境

- ポスターボードの大きさは幅90cm×高さ120cmです。(ボード自体の高さは180cm)
- 緊急のポスター発表を希望される場合は、プログラム担当([fm@sgepps.org](mailto:fm@sgepps.org))までご相談ください。
- 学生会員が第一著者かつ発表者である全発表(口頭及びポスター発表)の中で、将来性、独創性のある研究に対して学生発表賞(オーロラメダル)が授与されます。ポスター発表中には、審査員が時間割(別途、配布)に従って見て回り、審査します。ポスター発表者は、審査の時間中は審査員を優先して説明して下さい。
- 委員会等の開催(いずれも会場内)  
運営委員会：11月20日(日)18:00 - 21:00  
評議員会：11月21日(月)18:15 - 20:15  
他の会合については、学会ホームページ並びに会場内にてご案内致します。
- 会場総合受付付近に会費支払い窓口を設けますので、未納分あります方はご利用ください。  
開設日時：11月21日(月)13:00 - 17:45  
11月22日(火)09:00 - 16:00 (総会開始前まで)

# 大会案内

● 秋季大会URL <http://www.icswse.kyushu-u.ac.jp/sgepps2016/>

● 講演会・ポスター会場 九州大学伊都キャンパス  
〒819-0395 福岡県福岡市西区元岡744

---

受付・LOC控室	総合学習プラザ	1F	105 (22日)稲盛財団記念館1F稲盛ホール前
A会場	総合学習プラザ	2F	206(工学部大講義室)
B会場	西講義棟	2F	講義室2
C会場	西講義棟	3F	講義室4
D会場(11月22日)	稲盛財団記念館	1F	稲盛ホール
E会場(11月22日)	パブリック1号館	1F	111
P会場	総合学習プラザ	2F	201、202
運営委員会	総合学習プラザ	2F	205
評議員会	総合学習プラザ	2F	204

---

● 特別講演・総会会場

稲盛財団記念館1F稲盛ホール

● 懇親会会場 生活支援施設「ビッグさんど」B1F食堂

11月22日(火)19時開始。参加費一般5000円、学生2000円

糸島の海の幸、山の幸、好評の九大ブランドのお酒、九州大吟醸(日本酒)・  
いも九(芋焼酎)などが振る舞われます。是非ご参加ください!

● 一般公開イベント会場

「宇宙の天気は今日も気まぐれ!」

11月19日(土)12:00-17:30、JR博多シティアミュプラザ10F「会議室」

〒812-0012 福岡県福岡市博多区博多駅中央街1-1

● 保育室

利用する予定者がいないため、期間中の保育室は準備していません。

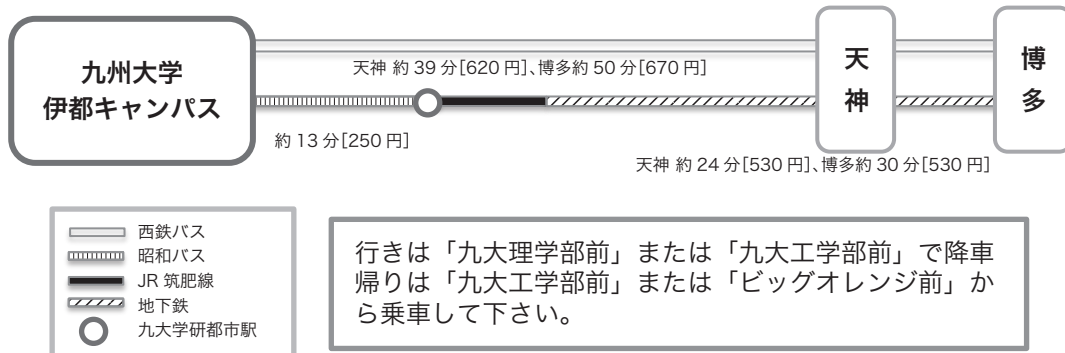
何かご希望・ご相談がありましたら、運営委員男女共同参画担当までご連絡ください。

● 交通案内

【九州大学伊都キャンパスへの交通案内】

<b>福岡空港から</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● (地下鉄空港線)「福岡空港」→「姪浜」(JR 筑肥線乗換※)→「九大学研都市」→ (昭和バス乗換)「九大学研都市」→「伊都キャンパス」 ※西唐津行き、筑前前原行きに乗車した場合は、姪浜駅での乗り換えは不要。</li> <li>● (地下鉄空港線)「福岡空港」→「博多」→ (西鉄バス乗換)「博多駅A停留所」→「伊都キャンパス」</li> </ul>
<b>JR 博多駅、高速バス(博多バスターミナル)から</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● (地下鉄空港線)「博多」→「姪浜」(あとは空路の場合と同じ)</li> <li>● (西鉄バス)「博多駅A停留所」→「伊都キャンパス」</li> </ul>
<b>西鉄(西鉄福岡(天神)駅)、高速バス(天神バスセンター)から</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● (地下鉄空港線)「天神」→「姪浜」(あとは空路の場合と同じ)</li> <li>● (西鉄バス)「天神2B(ソラリアステージ)」または「天神北(3)」→「伊都キャンパス」</li> </ul>

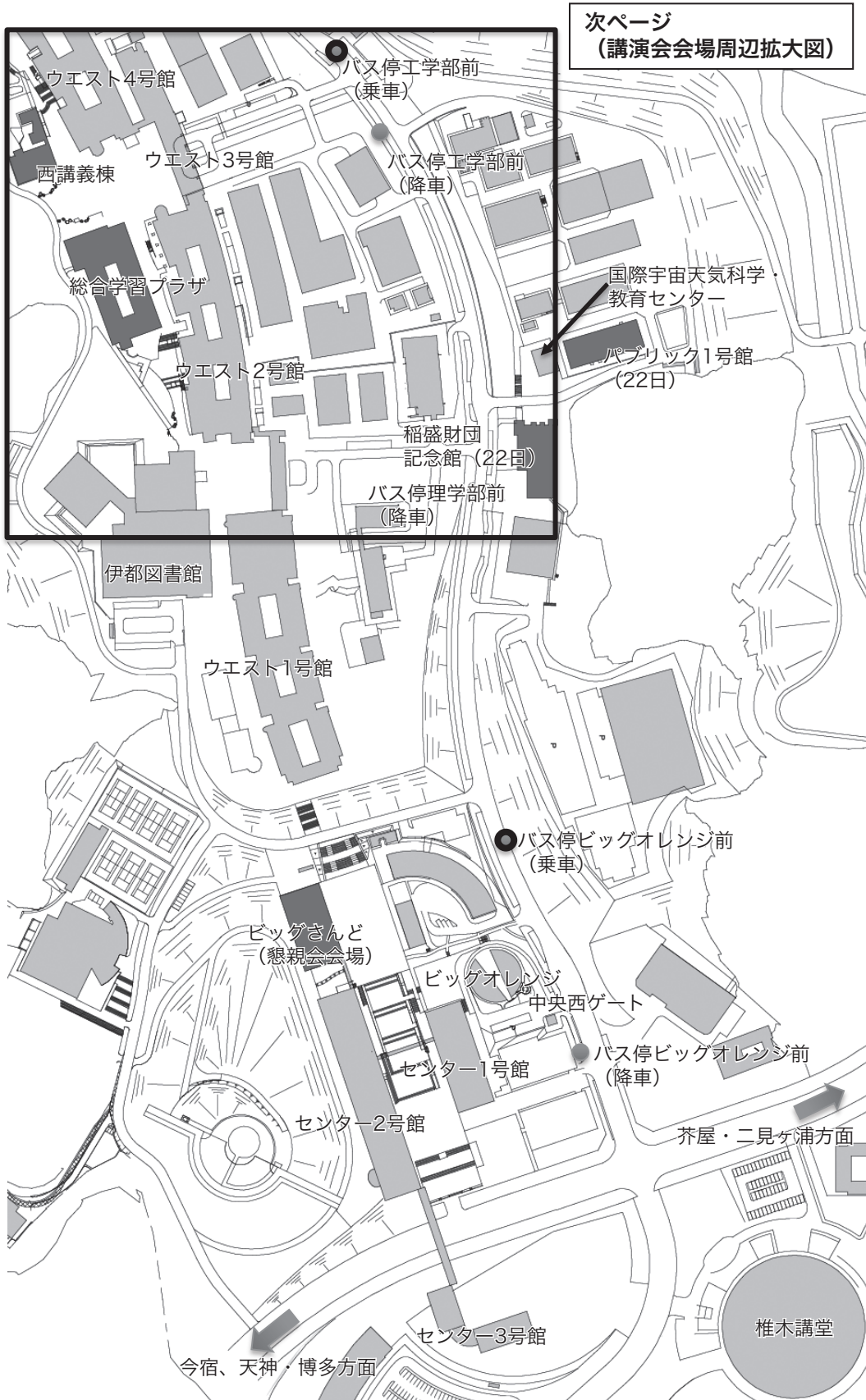
<福岡市内主要地からの所要時間と料金>



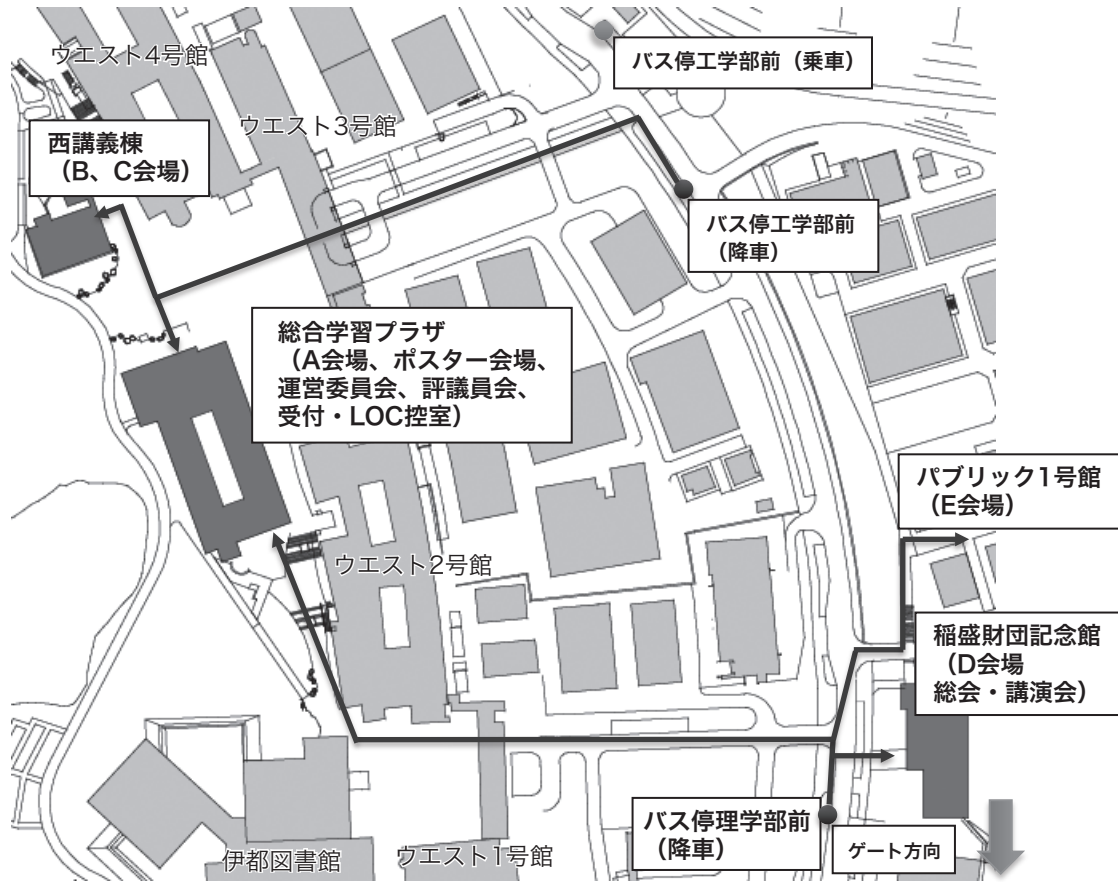
<自動車で来学の場合>

自動車での入構は極力ご遠慮いただいておりますが、やむを得ない理由がある場合はビッグオレンジ前の守衛所で一時入構手続き(1回につき入構料300円)をするか、事前にLOCまでご相談ください。なお、タクシーで来学された方はそのまま入構できます。

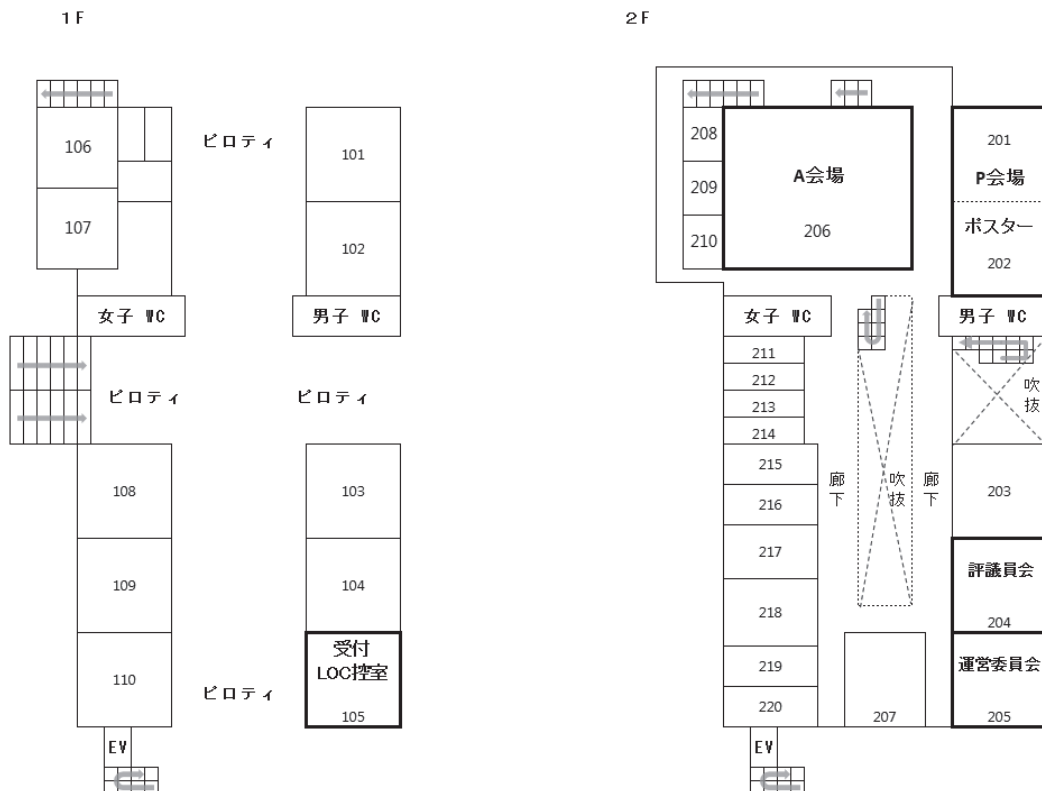
● 九大伊都キャンパスマップ



● 講演会会場周辺拡大図



総合学習プラザ平面図





● 無線LAN

会場周辺では九州大学無線LANアクセスサービス(kitenet)が使用可能です。受付にてゲストアカウントをお知らせします。

● 展示ブース

総合学習プラザ1F 105(受付・LOC控室)に展示ブースを設けます。

● 会期中の食事情報

伊都キャンパス周辺の飲食店、コンビニ利用には限りがあります(特に初日)。LOCホームページおよび受付にて周辺の食事情報案内を配布していますので、参考にしてください。

● 組織委員会

大会委員長	羽田 亨	hada@esst.kyushu-u.ac.jp
会計	羽田 亨	hada@esst.kyushu-u.ac.jp
会場	吉川 顕正	yoshi@geo.kyushu-u.ac.jp
	吉田 茂生	yoshida.shigeo.305@m.kyushu-u.ac.jp
	藤本 晶子	fujimoto@icswse.kyushu-u.ac.jp
	花田 俊也	hanada.toshiya.293@m.kyushu-u.ac.jp
食事・懇親会	渡辺 正和	maskaz@geo.kyushu-u.ac.jp
ネットワーク	阿部 修司	abeshu@icswse.kyushu-u.ac.jp
受付	吉川 顕正	yoshi@geo.kyushu-u.ac.jp
	三好 勉信	miyoshi@geo.kyushu-u.ac.jp
アルバイト	河野 英昭	hkawano@geo.kyushu-u.ac.jp
展示	河野 英昭	hkawano@geo.kyushu-u.ac.jp
交通	大野 正夫	mohno@scs.kyushu-u.ac.jp
アウトリーチ	高橋 太	takahashi.futoshi.386@m.kyushu-u.ac.jp
男女共同参画	Huixin Liu	huixin@serc.kyushu-u.ac.jp
運営委員会連絡	松清 修一	matsukiy@esst.kyushu-u.ac.jp
記録	魚住 禎司	uozumi@serc.kyushu-u.ac.jp
渉外	羽田 亨	hada@esst.kyushu-u.ac.jp

# 一般公開イベント

## 「宇宙の天気は今日も気まぐれ！」

(地球電磁気・地球惑星圏学会 一般公開イベント2016)

- 会 場 JR 博多シティ会議室 10F
- 日 時 11月19日(土) 12:00 - 17:30
- 企画内容
  - ☆トークショー  
「太陽嵐から地球を守る磁場の盾!? あなたも宇宙天気予報士に!!」  
講師 藤本 晶子(九州大学)
  - ☆サイエンスカフェ  
講師も交えたテーブルトーク
  - ☆おしえて☆はかせ  
地球惑星科学の最先端で活躍するはかせが趣向を凝らした展示をご用意しています。  
○オーロラ・磁気圏はかせ ○地磁気はかせ ○海はかせ ○衛星観測はかせ  
○惑星はかせ
- 関係団体等
  - 主催：地球電磁気・地球惑星圏学会 (SGEPSS)
  - 共催：九州大学 国際宇宙天気科学・教育センター
  - 後援：福岡県教育委員会・福岡市教育委員会
  - 協力：国立研究開発法人海洋研究開発機構、神戸大学海底探査センター、宇宙航空研究開発機構・宇宙科学研究所
- 本イベントは、平成28年度科学研究費補助金(研究成果公開促進費)「研究成果公开发表(B)」16HP0015を受けて開催されるものです。
- 連絡先 event@sgepss.org
- URL <http://www.sgepss.org/~outreach/>

## 記者発表会

- 会 場 JR 博多シティアミュプラザ 10F [会議室]
- 日 時 11月19日(土) 14:00 - 15:30
- 第138回講演会の発表より各セッションコンビーナが「優秀かつ社会に対するインパクトが強い研究」として推薦したものの中から、数件を会長が選定します。これらについて、講演会前日にマスコミ関係者の皆様を集め、著者の方から簡単な説明を頂きます。新聞記事になったり、講演会当日にテレビの取材が入ったりすることもあり、SGEPSSの存在と活動を広く知っていただくことに貢献しております。
- 連絡先 栗田 怜(kurita@isee.nagoya-u.ac.jp)

(SGEPSSアウトリーチ部会)

# 講演会第1日目 (大会第2日目)

11月20日(日)

開始時間	A 会場	B 会場	C 会場
	<p><b>R005 大気圏・電離圏</b>                      コンビナー：江尻省 (極地研)                      中田 裕之 (千葉大・工・電気)                      座長：大山 伸一郎 (名大・宇地研)                      柿並 義宏 (苫小牧高専)</p>	<p><b>S001 考古学と地球電磁気学</b>                      コンビナー：大野 正夫 (九大・比文・地球変動講座)                      山本 裕二 (高知大)                      渋谷 秀敏 (熊大・先端科学・地球環境)                      畠山 唯達 (岡山理大・情報処理セ)                      座長：山本 裕二 (高知大)</p>	<p><b>R010 宇宙天気・宇宙気候～観測、シミュレーション、その融合</b>                      コンビナー：新堀 淳樹 (京大・生存研)                      齊藤 慎司 (名大理)                      阿部 修司 (九大・ICSWSE)                      陣 英克 (情報通信研究機構)                      座長：今田 晋亮 (名大・ISEE)</p>
11:10	<p>R005-01 冬季電離圏Sq電流系中心付近で観測された狭帯域プラズマ波動の生成メカニズム                      *熊本 篤志, 阿部 琢美, 石坂 圭吾, 高橋 隆男, 田中 真</p>	<p>挨拶、趣旨説明</p>	
11:25	<p>R005-02 地磁気Sq場から推定した熱圏圧力差と太陽活動度の長期変化                      *竹田 雅彦</p>	<p>S001-01 日本の考古地磁気データカタログー現状と課題                      *畠山 唯達</p>	
11:40	<p>R005-03 中低緯度電離圏における磁気圏起源電場の夕方異常                      *菊池 崇, 橋本 久美子, 海老原 祐輔, 富澤 一郎, 長妻 努, 田中 高史</p>	<p>S001-02 石製資料の地球科学的分析に基づく原産地推定                      *田尻 義了</p>	<p>R010-01 宇宙天気をめぐる国際動向                      *石井 守, 埜 千尋, 田 光江</p>
11:55	<p>R005-04 電離圏における光電子による電子加熱率の電子密度依存性                      *柿並 義宏, 渡部 重十</p>		<p>R010-02 太陽地球圏環境予測：次期太陽周期活動の予測に向けて                      *今田 晋亮, 飯島 陽久, 堀田 英之, 塩田 大幸, 加納 大空, 藤山 雅士, 草野 完也</p>
12:10	<p>R005-05 サブストーム回復相における脈動オーロラパッチと下部熱圏風速変動                      *大山 伸一郎, 塩川 和夫, 三好 由純, 細川 敬祐, Brenton J. Watkins, 栗原 純一, 津田 卓雄, Christopher T. Fallen</p>	<p>S001-03 九州大学内の遺跡探査                      *水永 秀樹</p>	<p>R010-03 MHDシミュレーション研究におけるコロナ磁場との相互作用によるCMEの回転                      *代田 真輝, 塩田 大幸, 草野 完也</p>
12:25	<p>R005-06 磁気北極付近における極冠パッチの光学観測：発光強度のUT, IMF By依存性について                      *岡村 紀, 細川 敬祐, 塩川 和夫, 大塚 雄一</p>		<p>R010-04 Studies of solar wind models using SUSANOO-SW                      *石田 敏洋, 塩田 大幸, 草野 完也, 鈴木 建, 藤木 謙一</p>
	(12:40 - 14:00 昼休み)	(12:40 - 14:00 昼休み)	(12:40 - 14:00 昼休み)

# 講演会第1日目 (大会第2日目)

11月20日(日)

開始時間	A 会場	B 会場	C 会場
	<p>座長：斎藤 享 (電子航法研・航法システム) 前田 隼 (北海道大学附属図書館)</p>	<p>座長：畠山 唯達 (岡山理大・情報処理セ)</p>	<p>座長：新堀 淳樹 (京大・生存研) 今城 峻 (九大・理・地惑)</p>
14:00	<p>R005-07 EISCAT_3D(次世代欧州非干渉散乱レーダー)計画の進捗状況(5) *宮岡 宏, 小川 泰信, 中村 卓司, 野澤 悟徳, 大山 伸一郎, 藤井 良一, Heinselmann Craig</p>	<p>S001-04 伊能忠敬の山鳥方位記から十九世紀初頭の日本の地磁気偏角を解析する。第五回報告 *辻本 元博</p>	<p>R010-05 文献史料による18世紀における極端磁気嵐現象についての一試論 *早川 尚志, 岩橋 清美, 海老原 祐輔, 玉澤 春史, 片岡 龍峰, 宮原 ひろ子, 磯部 洋明</p>
14:15	<p>R005-08 新しい衛星による電離圏ビーコン観測・計画の現状 *山本 衛, 岩田 桂一, 松永 真由美, 齊藤 昭則, 斎藤 享, 横山 竜宏, Liu Huixin</p>	<p>S001-05 タイ・クメール寺院の方位と地磁気永年変化 *家森 俊彦, 橋爪 道郎, 齊藤 昭則, 能勢 正仁, Choosakul Nithiwatthn, 津田 敏隆, 小田木 洋子</p>	
14:30	<p>R005-09 新しい衛星ビーコン観測用デジタル受信機の開発 *岩田 桂一, 山本 衛</p>	<p>S001-06 考古試料に対する地磁気を利用した年代推定法の提案 *佐藤 哲郎, 中村 教博, 長濱 裕幸, 箕浦 幸治</p>	<p>R010-06 The earliest space weather monitoring of prolonged aurora activities in Japan and in China *片岡 龍峰, 磯部 洋明, 早川 尚志, オーロラ4Dプロジェクト 片岡 龍峰</p>
14:45	<p>R005-10 リアルタイム電離圏3次元トモグラフィーとその応用 *斎藤 享, 鈴木 翔大, 山本 衛, 陳 佳宏, 齊藤 昭則</p>	<p>S001-07 聚楽土の磁気特性：相国寺境内発掘調査地における予察的検討 *林田 明, 増田 富士雄</p>	<p>R010-07 データ同化にもとづくオーロラ活動指数変動の推定 *山本 凌大, 三好 由純, 町田 忍, 上野 玄太, 能勢 正仁, 宮下 幸長, 塩田 大幸</p>
15:00	<p>R005-11 Direct imaging of fine structures of daytime midlatitude sporadic-E with space-borne InSAR *前田 隼, 木下 陽平, 鈴木 貴斗, 古屋 正人, 日置 幸介</p>	<p>S001-08 不定形試料の磁化を測定するときに注意すべきこと *小玉 一人</p>	<p>R010-08 低緯度—赤道域における磁気急始時の主インパルス振幅の季節変化 *新堀 淳樹, 菊池 崇, 荒木 徹, 池田 昭大, 魚住 禎司, 歌田 久司, 長妻 努, 吉川 顕正</p>
15:15	<p>R005-12 A Comparative Study of Plasma Irregularities Development Between Ionosonde and Equatorial Atmosphere Radar *Martiningrum Dyah, 山本 衛, 横山 竜宏, Abadi Prayitno</p>	<p>S001-09 牛頸窩跡群の調査と考古地磁気測定 *石木 秀啓</p>	<p>R010-09 Latitude and local time variations of stormtime electric fields as observed with HF Doppler sounders and SuperDARN *橋本 久美子, 菊池 崇, 富澤 一郎, 長妻 努, Chum Jaroslav, Buresova Dalia</p>
15:30	<p>R005-13 On the cause of post-midnight field-aligned irregularities at low-latitudes based on the GAIA simulation *Dao Tam, 大塚 雄一, 塩川 和夫, 品川 裕之 (15:45 - 16:00 休憩)</p>	<p>(15:45 - 16:00 休憩)</p>	<p>R010-10 ICIキャンペーンで取得された静電プローブデータを用いたイオンドリフト速度の推定と電子密度擾乱の特徴について *阿部 琢美, Moen Joran (15:45 - 16:00 休憩)</p>

	<p>座長：大矢 浩代（千葉大・工・電気） 三好 勉信（九大・理・地球惑星）</p>	<p>座長：齋藤 武士（信大・理）</p>	<p>座長：陣 英克（情報通信研究機構） 松村 充（名大 ISEE）</p>
16:00	<p>R005-14 東北地方太平洋沖地震の低・高緯度電離圏の前駆擾乱とそのメカニズム * 小山 孝一郎</p>	<p>S001-10 考古学的方法論に基づく古墳時代土器編年とその課題 * 中久保 辰夫</p>	<p>R010-11 GAIAモデルを用いた太陽フレアに対する電離圏応答のシミュレーション * 松村 充, 塩川 和夫, 品川 裕之, 陣 英克, 藤原 均, 三好 勉信</p>
16:15	<p>R005-15 D-region periodic oscillations observed in LF transmitter signals after the 2011 off the Pacific coast of Tohoku Earthquake * 大矢 浩代, 瀧下 雄太, 土屋 史紀, 塩川 和夫, 中田 裕之, 三好 由純</p>		<p>R010-12 GAIAの長期シミュレーションデータから推定するプラズマバブル発生特性 * 品川 裕之, 陣 英克, 三好 勉信, 藤原 均, 横山 竜宏, 大塚 雄一</p>
16:30	<p>R005-16 微気圧および地上磁場変動に検出される重力音波共鳴周期の緯度等依存性 * 家森 俊彦, 小田木 洋子, 杉谷 茂夫, 佐納 康治, 品川 裕之, 大野 敏光, 田中 良和, 能勢 正仁, 井口 正人, 中西 邦仁, 青山 忠司</p>	<p>S001-11 復元窯で焼成された土器の考古地磁気強度実験 * 山本 裕二, 北原 優, 畠山 唯達, 夏原 信義</p>	<p>R010-13 EE-index長期解析に基づく赤道ジェット電流の月潮汐変動 * 藤本 晶子, 魚住 禎司, 阿部 修司, 松下 拓輝, 吉川 顕正</p>
16:45	<p>R005-17 オーロラ活動により発生した中間圏潮津波の特徴を持つ円弧状大気重力波 * 久保田 実, 山口 優太, 木下 武也, 陣 英克, 村山 泰啓, 北 和之</p>	<p>S001-12 地磁気3成分を用いた遺跡の相対年代評価—岡山県邑久窯跡群の3基の窯跡を例として— * 北原 優, 大野 正夫, 山本 裕二, 鳥居 雅之, 玉井 優, 桑原 義博, 亀田 修一, 畠山 唯達</p>	<p>R010-14 Forecast verification: case of operational solar flare forecast * 久保 勇樹, 田 光江, 石井 守</p>
17:00	<p>R005-18 大気光イメージング観測による山岳励起大気重力波の研究 * 奥田 雅大, 鈴木 秀彦</p>	<p>S001-13 考古地磁気データベースを利用した、5-19世紀の古地磁気方位永年変化曲線。 * 渋谷 秀敏, 畠山 唯達</p>	<p>R010-15 宇宙天気活動に伴うスペースデブリ環境の長期予測 * 阿部 修司, 吉川 顕正, 花田 俊也, 平井 隆之, 河本 聡美</p>
17:15	<p>R005-19 信楽MU観測所の長期大気光撮像観測に基づく中間圏・熱圏大気波動の水平位相速度スペクトルの変動 * 竹生 大輝, 塩川 和夫, 大塚 雄一, 松田 貴嗣, 江尻 省, 中村 卓司, 山本 衛</p>	<p>総合討論</p>	<p>R010-16 IUGONET, One Stop Web Service Combined Data Information and Analysis Platform. * 梅村 宜生, 田中 良昌, 阿部 修司, 新堀 淳樹, 能勢 正仁, 上野 悟</p>
17:30	<p>R005-20 重力波が熱圏・電離圏におよぼす影響について * 三好 勉信, 陣 英克, 藤原 均, 品川 裕之</p>		<p>R010-17 小規模データの長期保存とDOI登録：国立国会図書館Webアーカイブ利用の提案 * 村山 泰啓, 能勢 正仁, 今井 弘二, 国武 学, 家森 俊彦, 渡邊 堯, 徳原 直子</p>
	<p>(17:45 終了)</p>	<p>(17:45 終了)</p>	<p>(17:45 終了)</p>

# 講演会第2日目 (大会第3日目)

11月21日(月)

開始時間	A 会場	B 会場	C 会場
	<b>R006 磁気圏</b> コンビナー：家田 章正 (名大宇宙地球研) 北村 健太郎 (徳山高専) 尾花 由紀 (大阪電通大・工・基礎理工) 銭谷 誠司 (国立天文台) 座長：尾花 由紀 (大阪電通大・工・基礎理工) 三好 由純 (名大ISEE)	<b>R005 大気圏・電離圏</b> コンビナー：江尻 省 (極地研) 中田 裕之 (千葉大・工・電気) 座長：野澤 悟徳 (名大・宇地研) NICT地デジ水蒸気研究開発チーム 川村 誠治	<b>R004 地磁気・古地磁気・岩石磁気</b> コンビナー：齋藤 武士 (信大・理) 畠山 唯達 (岡山理大・情報処理セ) 座長：福間 浩司 (同志社大・理工) 齋藤 武士 (信大・理)
9:10	R006-01 ジオスペース探査計画：ERGプロジェクト *三好 由純, 篠原 育, 高島 健, 浅村 和史, 松本 晴久, 東尾 奈々, 三谷 烈史, 横田 勝一郎, 笠原 慧, 風間 洋一, Wang Shiang-Yu, 平原 聖文, 笠原 禎也, 笠羽 康正, 八木谷 聡, 松岡 彩子, 小嶋 浩嗣, 加藤 雄人, 塩川 和夫, 関 華奈子, 藤本 正樹, 小野 高幸	R005-21 ファブリ・ペロー干渉計により観測された アジア・オセアニア地域の夜間熱圏風の気候場 *大山 伸一郎, 谷田 貝 亜紀代	R004-01 福岡県上本町遺跡の考古地磁気学—古墳時 代以前の古地磁気方位に関する一考察— *北原 優, 大野 正夫, 江上 正高, 田尻 義了, 畠山 唯達
9:25	R006-02 ジオスペース探査衛星ERG搭載磁場観測器 (MGF)の最終性能と観測計画 *松岡 彩子, 寺本 万里子, 野村 麗子, 三好 由純, 能勢 正仁, 藤本 晶子, 田中 良昌, 篠原 学, 長妻 努, 塩川 和夫	R005-22 成層圏突然昇温にともなう北極域下部熱圏・ 中間圏変動 *野澤 悟徳, 小川 泰信, 津田 卓雄, 藤原 均, 堤 雅基, 三好 勉信, Hall Chris, Buchert Stephan C., 斎藤 徳人, 和田 智之, 川原 琢也, 高橋 透, 川端 哲也, Brekke Asgeir	R004-02 琵琶湖堆積物による地磁気永年変化復元の 試み：cmスケールからmmスケールに向けて *小田 啓邦, 山本 裕二, 井内 美郎
9:40	R006-03 アナログ・デジタル混載ワンチップ小型 プラズマ波動受信器 *頭師 孝拓, 小嶋 浩嗣, 笠原 禎也, 高橋 翼, 尾崎 光紀, 八木谷 聡, 徳永 祐也	R005-23 エルニーニョー南方振動が電離圏熱圏に及 ぼす影響について *SUN YANGYI	R004-03 深海底堆積物の古地磁気研究からのエク スカーション *佐藤 高晴
9:55	R006-04 かぐやによる単一および両伝搬モードの オーロラキロメートル波の観測 *橋本 弘藏, 後藤 由貴, 笠原 禎也, 澤田 佳大	R005-24 Comparison between three types of COSMIC GPSRO atmPrf and radiosonde data in the equatorial UTLS *Noersomadi Noersomadi, 津田 敏隆, 新堀 淳樹	
10:10	R006-05 かぐや衛星で観測したオーロラキロメー トル放射の伝搬モードの緯度分布の解析 *澤田 佳大, 後藤 由貴, 笠原 禎也, 橋本 弘藏	R005-25 地上デジタル放送波を用いた水蒸気推定と その誤差要因 *NICT地デジ水蒸気研究開発チーム 川村 誠治	R004-04 海底堆積物中の生物源マグネタイトの低温 酸化 *山崎 俊嗣, 穴井 千里

<p>10 : 25</p>	<p>R006-06 太陽風動圧変化に伴う放射線帯外帯電子の加速 *林昌広, 三好由純, 齊藤慎司, 松本洋介, 桂華邦裕, 堀智昭, 天野孝伸, 関華奈子, 町田忍</p>	<p>R005-26 A global view of small-scale perturbations in Mars' lower thermosphere derived from MAVEN/IUVS stellar occultation *中川広務, Medvedev Alexander, 黒田剛史, Yigit Erdal, 寺田直樹, 寺田香織, 藤原均, 関華奈子, Groller Hannes, Schneider Nicholas M., Jakosky Bruce M.</p>	<p>R004-05 Near-seafloor magnetics reveal hydrothermal alteration and strongly magnetized lava flow at the Irabu knolls, Okinawa Trough *藤井昌和, 沖野郷子, 佐藤暢</p>
<p>10 : 40</p>	<p>R006-07 サブパケット構造を伴ったコーラス放射による相対論的電子加速 *大村善治, 久保田結子</p> <p>(10:55 - 11:10 休憩)</p>	<p>R005-27 観測画像から明らかにする金星大気循環の考察 *金尾美穂</p> <p>(10:55 - 11:10 休憩)</p>	<p>R004-06 Changes in source of lithogenic particles in the Ryukyu forearc region revealed from rock-magnetic properties *佐藤雅彦, 板木拓也</p> <p>(10:55 - 11:10 休憩)</p>
<p><b>R009 惑星圏</b>            コンビーナ: 高橋芳幸 (神戸大・理・惑星)                              今村剛 (東京大学)                              笠羽康正 (東北大・理)                              関華奈子 (東大理・地球惑星科学専攻)                              土屋史紀 (東北大・理・惑星プラズマ大気)            座長: 今村剛 (東京大学)</p> <p>座長: 北村健太郎 (徳山高専)            小路真史 (名大ISEE)</p> <p>座長: 畠山唯達 (岡山理大・情報処理七)            齋藤武士 (信大・理)</p>			
<p>11 : 10</p>	<p>R006-08 カナダ、フィンランド、昭和基地の同時観測に基づく磁気圏ELF/VLF波動の経度スケールの研究 *米津佑亮, 塩川和夫, Connors Martin, 尾崎光紀, Manninen Jryki, 山岸久雄, 岡田雅樹</p>	<p>R009-01 DRAMATIC MGCMを用いた現在の火星環境における水循環のシミュレーション *黒田剛史</p>	<p>R004-07 Preservation states monitoring of the 2011 Tohoku tsunami sediments, as determined by geochemical and rock magnetic analyses *川村紀子, 石川尚人</p>
<p>11 : 25</p>	<p>R006-09 Hybrid simulation of EMIC falling tone emission *小路真史, 大村善治</p>	<p>R009-02 火星探査機MAVENの観測データを使用した誘導磁気圏界面とイオン成分境界についての統計解析研究 *松永和成, 関華奈子, Brain David A., 原拓也, McFadden James P., Halekas Jasper S., Mitchell David L., Mazelle Christian, Espley Jared R., Jakosky Bruce M.</p>	<p>R004-08 自然試料における短時間の磁気緩和の測定と岩石磁気への応用 *小玉一人</p>
<p>11 : 40</p>	<p>R006-10 Van Allen Probes衛星が観測した、fast magnetosonic wavesの性質 *山本和弘, 能勢正仁</p>	<p>R009-03 火星探査機MAVENの観測に基づいた火星上層大気への降下SEP電子の特性の研究 *関華奈子, 原拓也, Brain David A., Lillis Robert J., 松永和成, 益永圭, 寺田直樹, Larson Davin E., Mitchell David L., Espley Jared R., Connermey John E. P., Luhmann Janet G., Jakosky Bruce M.</p>	

# 講演会第2日目 (大会第3日目)

11月21日(月)

開始時間	A 会場	B 会場	C 会場
11:55	R006-11 Investigation of ion components in the plasmasphere using plasma wave observations from Van Allen Probes observations *野村 浩司, 三好 由純, 栗田 怜, 松田 昇也, 桂華 邦裕, 小路 真史, 町田 忍, 笠原 禎也, 北村 成寿, Santolik Ondrej, Kletzing Craig A., Boardsen Scott	R009-04 火星磁気シーブスへ入射する酸素ピックアップイオンの反射率の導出とその太陽風依存性 *益永 圭, 関 華奈子, Brain David A., Fang Xiaohua, Dong Yaxue, Jakosky Bruce M., McFadden James P., Halekas Jasper S., Connerney John E. P.	R004-09 消磁によるレスの磁気構造の変化 *Bradak Balazs, 兵頭 政幸, 瀬戸 雄介
12:10	R006-12 Measurement and Modeling of the Plasmasphere during the St. Patrick's Day 2013 and 2015 Geomagnetic Storms *尾花 由紀, 丸山 奈緒美	R009-05 Electron energetics in the Martian dayside ionosphere: Model comparisons with MAVEN data *堺 正太郎, Andersson Laila, Cravens Thomas E., Mitchell David L., Mazelle Christian, Rahmati Ali, Fowler Christopher M., Bougher Stephen W., Thiemann Edward M. B., Eparvier Francis G., Fontenla Juan M., Mahaffy Paul R., Connerney John E. P., Jakosky Bruce M.	R004-10 Effects of stably stratified region below the core-mantle boundary on the long-term core-mantle evolution *中川 貴司
12:25	R006-13 SuperDARN北海道-陸別第一・第二HFレーダーによる低緯度オーロラ発生時における電離圏対流の観測 *西谷 望, 堀 智昭, 片岡 龍峰, 海老原 祐輔, 塩川 和夫, 大塚 雄一, 鈴木 秀彦, 吉川 顕正  (12:40 - 14:00 昼休み)  座長: 吉川 顕正 (なし) 渡邊 智彦 (名大)	R009-06 Change in radial distribution of Io plasma torus and Jupiter's aurora activity during Io's volcanic active period in 2015 *土屋 史紀, 鍵谷 将人, 米田 瑞生, 木村 智樹, 吉岡 和夫, 村上 豪, 埜 千尋, 三澤 浩昭, 山崎 敦, 吉川 一朗, 笠羽 康正, 坂野 井 健  (12:40 - 14:00 昼休み)  座長: 土屋 史紀 (東北大・理・惑星プラズマ大気)	R004-11 Dynamic effects of the geomagnetic field on the modeling of core surface flow *松島 政貴  (12:40 - 14:00 昼休み)  座長: 川村 紀子 (海上保安庁・海保大) 畠山 唯達 (岡山理大・情報処理セ)
14:00	R006-14 Spherical Elementary Currentを用いたSC極電流の解析 --- 2013/2015年St. Patrick DayのSC *荒木 徹, Marsal S, Segarra Antonio, Torta J. M.	R009-07 木星ナトリウム雲に見るイオの火山活動 *米田 瑞生, 土屋 史紀, 鍵谷 将人, 坂野 井 健, 古賀 亮一	R004-12 Webを利用した古地磁気・岩石磁気データプロットツール *畠山 唯達
14:15	R006-15 Global evolution and propagation of electric fields during sudden commencements based on multi-point observations *高橋 直子, 笠羽 康正, 西村 幸敏, 新堀 淳樹, 菊池 崇, 堀 智昭, 西谷 望	R009-08 ひさき衛星を用いたイオ周辺の130.4nm酸素原子発光の時間変動解析 *古賀 亮一, 坂野 井 健, 鍵谷 将人, 土屋 史紀, 米田 瑞生, 吉川 一朗, 吉岡 和夫, 村上 豪, 山崎 敦, 木村 智樹	R004-13 砕屑岩脈の注入方向を磁気測定から探る: 中新世小佐岩脈の例 *星 博幸, 近藤 幸実



14 : 30	<p>R006-16 大規模沿磁力線電流による磁気シア効果を取り入れた磁気圏-電離圏結合の理論解析 *渡邊 智彦, 三輪 有輝, 前山 伸也</p>	<p>R009-09 The plasma dynamics of the Io plasma torus observed by the Hisaki *吉岡 和夫, 土屋 史紀, 木村 智樹, 鍵谷 将人, 村上 豪, 山崎 敦, 桑原 正輝, 疋田 伶奈, 鈴木 文晴, 吉川 一朗, 藤本 正樹</p>	<p>R004-14 陸上玄武岩の磁化率の磁場強度依存性 *福間 浩司</p>
14 : 45	<p>R006-17 MI結合のドライバーとしてはたらく電離層 *坂 翁介</p>	<p>R009-10 ひさき衛星によるオーロラとプラズマ供給率の連続監視で明らかにする木星サブストームライクイベントの動力学 *木村 智樹, 吉岡 和夫, 土屋 史紀, 平木 康隆, 埜 千尋, 北元, 村上 豪, 山崎 敦, 藤本 正樹</p>	<p>R004-15 水蒸気噴火の噴出物の磁気岩石学的特徴 *齋藤 武士, 片岡 香子</p>
15 : 00	<p>R006-18 Initial statistical study of FACs simultaneously observed along the same field line by MAGDAS on the ground and by QZS in space *河野 英昭, 小串 修, 安倍松 侑太, 東尾 奈々, 松本 晴久, Moiseev Alexey, Baishev Dmitry, 魚住 禎司, 阿部 修司, 吉川 顕正, MAGDAS/CPMNグループ 吉川 顕正</p>	<p>R009-11 Jupiter's auroral energy input and its modulations by Io's volcanic activity observed by Hisaki/EXCEED *埜 千尋, 木村 智樹, 土屋 史紀, 村上 豪, 吉岡 和夫, 北元, 山崎 敦, 笠羽 康正, 吉川 一朗, 藤本 正樹</p>	<p>(15:00 終了)</p>
15 : 15	<p>R006-19 Generalization of Ionospheric polarization and Magnetospheric Field-Resonance *吉川 顕正</p>	<p>R009-12 Statistical study of solar wind control on Jovian UV auroral activity obtained from long-term Hisaki EXCEED observations *北元, 木村 智樹, 埜 千尋, 土屋 史紀, 山崎 敦, 村上 豪, 吉岡 和夫, 三澤 浩昭, 坂野井 健, 笠羽 康正, 吉川 一朗, 藤本 正樹</p>	
15 : 30	<p>R006-20 低高度衛星によって観測された磁場変動の磁気圏赤道面への投影 *横山 佳弘, 家森 俊彦, 青山 忠司</p>	<p>R009-13 LWA1モジュレーションレーンデータにより測定したIo-CとIo-Bの木星デカメートル波電波源のパラメータについて *今井 一雅, Higgins Charles A., 今井 雅文, Clarke Tracy</p>	
	(15:45 - 16:00 休憩)	(15:45 - 16:00 休憩)	
	<p>座長：銭谷 誠司 (国立天文台) 田口 聡 (京大理)</p>	<p>座長：高橋 芳幸 (神戸大・理・惑星)</p>	
16 : 00	<p>R006-21 General properties in the ion composition and energy in the plasma sheet observed during March to July in 2016 by the MMS mission *平原 聖文, 北村 成寿, Trattner Karlheinz, Fuselier Stephen</p>	<p>R009-14 投入一金星周年をむかえた金星探査機あかつき *あかつきプロジェクト 中村 正人</p>	
16 : 15	<p>R006-22 MMS衛星データを用いた磁気リコネクション過程の解明：2流体モデルの適用 *町田 忍, 宮下 幸長, 家田 章正, 桂華 邦裕, 三好 由純, 齋藤 義文</p>	<p>R009-15 あかつきIR2による金星昼面観測 *佐藤 毅彦, 佐藤 隆雄, 中村 正人, 上野 宗孝, 鈴木 陸, はしもと じょーじ, 榎本 孝之, 高見 康介, 中川 広務, 笠羽 康正</p>	

# 講演会第2日目 (大会第3日目)

11月21日(月)

開始時間	A 会場	B 会場	C 会場
16:30	R006-23 Geotail衛星のデータを用いた昼側磁気リコネクションのホール磁場構造に関する研究 *田中 瑠, 町田 忍, 内野 宏俊, 今田 晋亮, 三好 由純, 関 華奈子, 家田 章正, 宮下 幸長, 桂華 邦裕, 齋藤 義文	R009-16 金星大気中に発見された巨大定在重力波 *田口 真, 神山 徹, 今村 剛, 堀之内 武, 福原 哲哉, 二口 将彦, はしもと じょーじ, 岩上 直幹, 村上 真也, 小郷原 一智, 佐藤 光輝, 佐藤 隆雄, 鈴木 睦, 高木 聖子, 上野 宗孝, 渡部 重十, 山田 学, 山崎 敦, 中村 正人	
16:45	R006-24 動く red line カスプオーロラの水平プロファイル *田口 聡, 細川 敬祐, 小川 泰信	R009-17 あかつき中間赤外カメラによる金星極域大気温度構造の解析 *高村 真央, 神山 徹, 田口 真, 福原 哲哉, 今村 剛, 佐藤 隆雄, 二口 将彦, はしもと じょーじ, 鈴木 睦, 岩上 直幹, 佐藤 光輝, 高木 聖子, 上野 宗孝, 中村 正人	
17:00	R006-25 MHDシミュレーションで得られた南IMF時の昼間のmagnetopause構造 *藤田 茂, 田中 高史, 渡辺 正和	R009-18 LIRによって観測された金星雲頂高度における温度構造とその時間変化 *神山 徹, 田口 真, 福原 哲哉, 佐藤 隆雄, 二口 将彦, はしもと じょーじ, 今村 剛	
17:15	R006-26 地球磁気圏をX線で可視化するGEO-X衛星の検討現状 *江副 祐一郎, 三好 由純, 笠原 慧, 木村 智樹, 石川 久美, 藤本 正樹, 山崎 敦, 長谷川 洋, 沼澤 正樹	R009-19 あかつき電波掩蔽観測の初期結果 *今村 剛, 安藤 紘基, あかつき電波科学チーム 今村 剛	
17:30	R006-27 オメガバンドオーロラの統計的特性 *佐藤 夏雄, 行松 彰, 田中 良昌, 堀 智昭	R009-20 紫外線望遠鏡による系外惑星酸素大気検出の検討 *堀越 寛己, 亀田 真吾, 村上 豪	
17:45	R006-28 フリックリングオーロラの発生特性 *福田 陽子, 片岡 龍峰, 内田 ヘルベルト陽仁, 三好 由純, 加藤 雄人, 塩川 和夫, 海老原 祐輔, Hampton Donald, 岩上 直幹, 関 華奈子 (18:00 終了)	R009-21 Evaluation of hydrogen absorption cells for observation of the planetary coronas *桑原 正輝, 田口 真, 吉岡 和夫, 石田 時生, 亀田 真吾, 吉川 一朗 (18:00 終了)	

# 講演会第3日目 (大会第4日目)

11月22日(火)

開始時間	D 会場	E 会場
	<b>R006 磁気圏</b> コンビナー：家田 章正 (名大宇宙地球研) 北村 健太郎 (徳山高専) 尾花 由紀 (大阪電通大・工・基礎理工) 銭谷 誠司 (国立天文台) 座長：海老原 祐輔 (京大生存圏) 田中 良昌 (極地研)	<b>R007 太陽圏</b> コンビナー：坪内 健 (東京工業大学) 成行 泰裕 (富山大・人間発達) 西野 真木 (名大 ISEE) 座長：坪内 健 (東京工業大学) 成行 泰裕 (富山大・人間発達)
9:10	R006-29 画像処理を用いたオーロラ特徴抽出に基づく自動解析手法の検討 *吉浪 遼, 才田 聡子, 田中 良昌, 佐藤 由佳	R007-01 惑星間空間シンチレーション観測によって得られた太陽風速度とコロナホールの面積の関係 *徳丸 宗利, 里中 大紀, 藤木 謙一, 林 啓志, 袴田 和幸
9:25	R006-30 多点イメージャとEISCATレーダーで得られたオーロラ放射及び電子密度プロファイルの定量的比較 *田中 良昌, 小川 泰信, 門倉 昭, 宮岡 宏	R007-02 IPS観測値を用いて推定した太陽風速度と人工衛星の太陽風観測値との相互関係 *袴田 和幸, 徳丸 宗利
9:40	R006-31 サブストーム開始前の磁気圏尾部および地上におけるPi2脈動のTHEMISによる事例研究 *宮下 幸長, Angelopoulos Vassilis, 平木 康隆, 家田 章正, 町田 忍	R007-03 2015年3月17日に観測された太陽風磁気ロープの形状 *丸橋 克英, 石橋 弘光
9:55	R006-32 Poleward boundary intensificationに伴うPi2型地磁気脈動の地上-衛星連携観測 *今城 峻, 西村 幸敏, 吉川 顕正, 魚住 禎司, Ohtani Shinichi, 中溝 葵, Angelopoulos Vassilis, Mende Stephen, MAGDAS/CPMNグループ 吉川 顕正	R007-04 Deflection and distortion of CME internal magnetic flux rope due to the interaction with a structured solar wind *塩田 大幸, 伊集 朝哉, 林 啓志, 藤木 謙一, 徳丸 宗利, 草野 完也
10:10	R006-33 サブストームオンセットの詳細構造: CWの誤り *田中 高史	R007-05 磁場に平行な太陽風中と地球磁気圏ロープ中で観測されたイオンサイクロトロン波の周波数について *中川 朋子
10:25	R006-34 THEMISデータによるサブストームと疑似サブストームに伴う磁気圏尾部変動の統計解析 *福井 健人, 町田 忍, 宮下 幸長, 家田 章正, 三好 由純, Angelopoulos Vassilis	R007-06 地球バウショック上流の波動励起機構におけるFABの役割: 1次元PIC計算 *大塚 史子, 松清 修一, 羽田 亨
10:40	R006-35 Solar wind-substorm intensity connection revisited *森岡 昭, 三好 由純, 能勢 正仁  (10:55 - 11:10 休憩)	R007-07 Pickup ion dynamics in the heliospheric boundary region *坪内 健  (10:55 - 11:10 休憩)
	座長：堀 智昭 (名大 ISEE) 家田 章正 (名大宇宙地球研)	<b>R011 小型天体環境</b> コンビナー：西野 真木 (名大 ISEE) 綱川 秀夫 (東工大・理・地惑) 白井 英之 (神戸大・システム情報) 笠原 禎也 (金沢大) 熊本 篤志 (東北大・理・惑星プラズマ大気) 齋藤 義文 (宇宙研) 座長：西野 真木 (名大 ISEE)
11:10	R006-36 オーロラ爆発の衛星画像と全天画像による同時観測 *家田 章正, 西村 幸敏, 宮下 幸長, 町田 忍, 川嶋 貴大, 三浦 翼	R011-01 強太陽風電場時に観測される月起源イオン *齋藤 義文, 横田 勝一郎, 西野 真木, 綱川 秀夫

# 講演会第3日目 (大会第4日目)

11月22日(火)

開始時間	D 会場	E 会場
11:25	R006-37 サブストーム拡大相オンセットの力学 *海老原 祐輔, 田中 高史	R011-02 Lunar magnetic poles estimated from small isolated magnetic anomalies on the SVM map *池内 悠哉, 綱川 秀夫, 高橋 太
11:40	R006-38 Moving Transpolar Arc 消失時に発生するオーロラオーバルの部分的増光 *小原 隆博	R011-03 月面磁気異常上空のミニ磁気圏境界層における電子電流 *臼井 英之, 三宅 洋平, 西野 真木
11:55	R006-39 未解決の問題・新しい課題 *西田 篤弘	R011-04 月面近傍ダストの帯電過程とそのダイナミクスに関する粒子シミュレーション *船木 裕司, 三宅 洋平, 西野 真木
12:10		R011-05 A statistical study of type-3 solar wind proton entry into the lunar wake *西野 真木, 斎藤 義文, 綱川 秀夫, 津川 靖基, 原田 裕己, 高橋 太, 横田 勝一郎, 松島 政貴, 渋谷 秀敏, 清水 久芳
12:25	JPGU磁気圏-電離圏セッションに関する報告 (12:40 終了)	(12:25 終了)

開始時間	
14:00 - 14:45	特別講演(稲盛財団記念館1階 稲盛ホール) 「スペースデブリ環境の理解に向けて」 花田 俊也 博士 (九州大学大学院工学研究院 航空宇宙工学部門)
14:50 - 15:35	田中館賞受賞記念講演 (稲盛ホール) 「数値シミュレーションによる地球惑星電離圏ダイナミクスの研究」 品川 裕之 会員 (情報通信研究機構)
15:50 - 18:20	第140回総会 (稲盛ホール)
19:00 - 21:00	懇親会 (生活支援施設「ビッグさんど」B1F 食堂)

# 講演会第4日目 (大会第5日目)

11月23日(水・祝)

開始時間	A 会場	B 会場
	<p><b>R008 宇宙プラズマ理論・シミュレーション</b>                      コンビナー：梅田 隆行 (名大ISEE)                      天野 孝伸 (東大・理)                      成行 泰裕 (富山大・人間発達)                      中村 匡 (福井県大)                      杉山 徹 (JAMSTEC)                      座長：中村 匡 (福井県大)                      三宅 洋平 (神戸大学)</p>	<p><b>R003 地球・惑星内部電磁気学(電気伝導度、地殻活動電磁気学)</b>                      コンビナー：山谷 祐介 (産総研)                      小河 勉 (東大・地震研)                      座長：吉村 令慧 (京大・防災研)                      相澤 広記 (九大地震火山センター)</p>
9:10	<p>R008-01 プラズマ波動交番電界中の衛星電位変動現象の数値モデリング                      *三宅 洋平, 加藤 雄人, 白井 英之</p>	<p>R003-01 Seismicity of the 2016 Kumamoto earthquakes controlled by resistivity structure                      *2016年熊本地震比抵抗構造研究グループ                      相澤 広記</p>
9:25	<p>R008-02 グローバルシミュレーションにおけるコヒーレントな磁気圏渦ダイナミクス                      *蔡 東生</p>	<p>R003-02 北海道北部の地震発生境界域における三次元比抵抗構造解析                      *市原 寛, 茂木 透, 内田 利弘, 山谷 祐介, 多田 訓子</p>
9:40	<p>R008-03 Ion and electron accelerations during magnetic reconnection                      *星野 真弘</p>	<p>R003-03 豊後水道スロースリップ域周辺の広域比抵抗構造                      *吉村 令慧, 山崎 健一, 小川 康雄, 中川 潤, 川崎 慎吾, 小松 信太郎, 米田 格,                      大内 悠平, 岡崎 智久, 鈴木 惇史, 齋藤 全史郎, 白井 嘉哉, 寺石 真弘</p>
9:55	<p>R008-04 無衝突磁気リコネクションにおける電子軌道の全ラグランジュ解析                      *銭谷 誠司, 長井 嗣信, 篠原 育</p>	<p>R003-04 Signature of the oceanic lithosphere asthenosphere system from seafloor                      electromagnetic and seismic observations                      *歌田 久司</p>
10:10	<p>R008-05 無衝突プラズマの不可逆性                      *中村 匡</p>	<p>R003-05 沖縄トラフ伊平屋北海丘の3次元比抵抗構造                      *白井 嘉哉, 笠谷 貴史, 小川 康雄, 岩本 久則</p>
10:30		<p>R003-06 One-dimensional resistivity structure of Iwo-yama, Kirishima Volcanoes                      *塚本 果織, 相澤 広記, 神田 径, 関 香織, 木下 貴裕, 上嶋 誠, 宇津木 充,                      小山 崇夫</p>
10:40	<p>R008-06 我が銀河系中心部ブラックホール・バイナリーを対象としたデカメータ                      電波パルス電波源方位の観測における電離層効果の再検討                      *大家 寛</p>	
	(10:55 - 11:10 休憩)	(10:50 - 11:10 休憩)
	<p>座長：加藤 雄人 (東北大・理・地球物理)                      松本 洋介 (千葉大理)</p>	<p>座長：本多 亮 (東濃地震研)                      藤井 郁子 (気象大学校)</p>
11:10	<p>R008-07 高次精度MHDシミュレーションコードCANS+の開発と応用                      *松本 洋介</p>	<p>R003-07 屈斜路カルデラ下の3次元比抵抗構造                      *本多 亮, 市原 寛, 山谷 祐介, 長谷 英彰, 茂木 透, 上嶋 誠, 中川 光弘</p>

# 講演会第4日目 (大会第5日目)

11月23日(水・祝)

開始時間	A 会場	B 会場
11:25	R008-08 HLLI-UCT法: HLLI近似Riemann解法と風上型CT法による誘導方程式の高解像度化 *平林 孝太, 天野 孝伸, 星野 真弘	R003-08 Wide range MT and GDS responses at Kakioka, Kanoya and Memambetsu *藤井 郁子
11:40	R008-09 ヘリコンプラズマ放電の数値シミュレーション *諫山 翔伍, 羽田 亨, 篠原 俊二郎	R003-09 2000年三宅島噴火における傾斜ステップに伴う地磁気変化の再検討(序報) *笹井 洋一, 上嶋 誠
11:55	R008-10 相対論的衝撃波における大振幅電磁波 *岩本 昌倫, 天野 孝伸, 松本 洋介, 星野 真弘	R003-10 地震波により励起された電磁波の放射と検出状況 *筒井 稔
12:10	R008-11 ホイッスラーモード・コーラス放射による低ピッチ角電子の非線形ピッチ角散乱 *北原 理弘, 加藤 雄人	R003-11 地磁気計測用SQUIDシステムにおけるシールドノイズの評価と改善 *河合 淳, 宮本 政和, 河端 美樹, 春田 康博, 上原 弦
12:25	R008-12 電子ハイブリッド・MHD連成計算に基づく惑星磁気圏コーラス放射の発生条件 *加藤 雄人, 深沢 圭一郎  (12:40 - 14:00 昼休み)	(12:25 終了)
<p style="text-align: center;">座長: 梅田 隆行 (名大ISEE) 成行 泰裕 (富山大・人間発達)</p>		
14:00	R008-13 2次元における大振幅ホイッスラー波の減衰 *梅田 隆行, 齊藤 慎司, 成行 泰裕	
14:15	R008-14 Whistler Turbulence at Ion and Electron Scales: Particle-In-Cell Simulations *齊藤 慎司, 成行 泰裕, 梅田 隆行	
14:30	R008-15 宇宙線のフラクショナル拡散輸送モデル *羽田 亨	
14:45	R008-16 原始惑星系円盤におけるダスト沈殿層でのストリーミング不安定性によるダスト濃集過程 *長谷川 稜, 藤本 正樹	
15:00	R008-17 Secondary instabilities in the collisionless Rayleigh-Taylor instability: Full kinetic simulation *和田 泰尚, 梅田 隆行, 町田 忍	
15:15	R008-18 太陽風磁気流体乱流の非等方な多次元波数スペクトル: 現象論 *成行 泰裕, 成田 康人, 齊藤 慎司  (15:30 終了)	

# ポスター発表一覧表 (セッション番号順)

会場：総合学習プラザ

## ポスターセッション1

11月20日(日) 第2日目

(14:00-17:45)

### [R006 磁気圏]

R006-P01 地上多点ネットワーク観測による内部磁気圏の粒子・波動の変動メカニズムの研究：PWINGプロジェクト

\*塩川和夫, 大塚雄一, 大山伸一郎, 三好由純, 西谷望, 尾崎光紀, 片岡龍峰, 能勢正仁, 関華奈子, 篠原育, 長妻努, 田中良昌, 坂野井健, 土屋史紀, 尾花由紀, 鈴木臣

R006-P02 Imaging observation for the Earth's plasmasphere from Lunar orbit by nano-spacecraft

\*吉岡和夫, 桑原正輝, 疋田伶奈, 鈴木文晴, 村上豪, 吉川一朗

R006-P03 人工飛翔体搭載用熱的・超熱的イオン分析器の開発

\*須藤雄志, 浅村和史, 齋藤義文

R006-P04 Low-energy particle instruments (LEPe and LEPi) to be onboard ERG spacecraft

\*浅村和史, 風間洋一, Wang B.-J., 須藤雄志, Wang Shiang-Yu, 横田勝一郎, 笠原慧

R006-P05 Data products of Medium Energy Particle analysers (MEPs) onboard ERG

\*笠原慧, 横田勝一郎, 三谷烈史, 浅村和史, 平原聖文, 高島健, 山本和弘

R006-P06 Preflight performance and expected data products of "High energy Electron exPeriment (HEP)" onboard the ERG satellite

\*三谷烈史, 笠原慧, 高島健, 平原聖文, 三宅互

R006-P07 ERG衛星搭載超高エネルギー電子観測装置 (XEP-e)

\*東尾奈々, 松本晴久

R006-P08 将来惑星探査に向けた超小型軽量磁場観測器の開発研究

\*野村麗子, 松岡彩子, 池田博一, 小嶋浩嗣

R006-P09 SS-520-2号機による低高度昼側カスプ領域のDC電場観測

\*加納康裕, 石坂圭吾, 三宅壮聡, 小嶋浩嗣, 田中真

R006-P10 SS-520-3/LFAS搭載用デジタル処理部のFPGAモジュールの設計

\*高橋翼, 笠原禎也, 小嶋浩嗣, 頭師孝拓, 太田守, 尾崎光紀, 八木谷聡, 石坂圭吾, 後藤由貴

R006-P11 SS-520-3号機北欧ロケット実験に向けた波形捕捉受信機(WFC)の開発

\*徳永祐也, 頭師孝拓, 尾崎光紀, 八木谷聡, 小嶋浩嗣, 山田航平

R006-P12 Specification and Observation plan of the plasma wave experiment (PWE) on board ERG

\*笠原禎也, 笠羽康正, 小嶋浩嗣, 八木谷聡, 松田昇也, 土屋史紀, 石坂圭吾, 尾崎光紀, 井町智彦, 熊本篤志, 三好由純, 太田守, 栗田怜, 高橋直子, 浅村和史, 篠原育

R006-P13 ERG搭載プラズマ波動観測器PWEにおける受信器特性の機上校正手法の実装

\*松田昇也, 笠原禎也, 小嶋浩嗣, 笠羽康正, 井町智彦, 尾崎光紀, 八木谷聡, 石坂圭吾, 櫻井勢一郎

R006-P14 ERG衛星プラズマ波動観測データの地上データ処理の開発

\*奥田拓希, 松田昇也, 太田守, 笠原禎也, 笠羽康正, 土屋史紀, 小嶋浩嗣, 井町智彦, 後藤由貴, 三好由純

R006-P15 Processing method of wave data in Wave-Particle Interaction Analyzer onboard ERG satellite

\*疋島充, 小嶋浩嗣, 加藤雄人

R006-P16 スペクトルマトリクスを用いる伝搬ベクトル推定手法の性能評価

\*太田守, 笠原禎也, 後藤由貴

R006-P17 音声信号処理によるVLFエミッションの雑音除去とオーロラヒスの発生周波数解析

\*出島工, 尾崎光紀, 八木谷聡, 塩川和夫, 三好由純

R006-P18 Propagation Characteristics of Omega Signals with Regard to Plasma Density and Ambient Magnetic Field

\*I Made Agus Dwi Suarjaya, 笠原禎也, 後藤由貴

R006-P19 Causal Relationship between Relativistic Electron Acceleration and Microbursts depend on Magnetic Latitude of Whistler Chorus

\*齊藤慎司, 三好由純, 栗田怜

R006-P20 EMICライジングトーンとの相互作用によるプロトンのピッチ角散乱の直接検出

\*北原理弘, 加藤雄人, 小路真史, 三好由純

R006-P21 Relativistic electron microbursts during different solar wind drivers

\*栗田怜, 三好由純

R006-P22 地球磁気圏サブパケットコーラス波によるサイクロトロン共鳴電子加速過程

\*平賀涼子, 大村善治

R006-P23 内部磁気圏における運動論的不安定性の高エネルギー粒子ハイブリッドシミュレーション

\*天野孝伸, 三好由純, 関華奈子

R006-P24 Pitch angle dependence of drift resonance and its effects on the formation of pitch angle distributions of relativistic electrons

\*神谷慶, 関華奈子, 齊藤慎司, 天野孝伸, 三好由純

R006-P25 Characteristics of Pc5 Wave Observed by two GOES Satellites during MeV Electron Flux Enhancement

\*北村健太郎, 才田聡子, 田中良昌, 藤本晶子

<p>R006-P26 Ionospheric Alfvén resonator and Pc1 geomagnetic pulsations observed at low-latitude ground station *能勢 正仁, 上嶋 誠, 河合 淳, 長谷 英彰</p>	<p>R006-P36 GEOTAIL 衛星による地球磁気圏前面での磁気リコネクションの観測 *坂口 達哉, 近藤 光志</p>	<p>R006-P46 Correlated temporal variations of SCW, AKR and global Pi 2 *魚住 禎司, 吉川 顕正, Ohtani Shinichi, 今城 峻, Baishev Dmitry, Moiseev Alexey, Shevtsov Boris</p>
<p>R006-P27 モンテカルロ法による磁力線固有振動数推定の並列計算手法についての研究 *才田 聡子, 河野 英昭, 尾花 由紀</p>	<p>R006-P37 昼側磁気圏境界面リコネクションの最地球側開放境界層におけるプラズマ波動 *内野 宏俊, 栗田 怜, 原田 裕己, 町田 忍, Angelopoulos Vassilis</p>	<p>R006-P47 THEMIS 衛星による磁気圏尾部観測と地上全天観測との比較 *川嶋 貴大, 家田 章正, 三浦 翼</p>
<p>R006-P28 磁気嵐時におけるプラズマシート電子地球側境界に関する研究 *大木 研人, 熊本 篤志, 加藤 雄人</p>	<p>R006-P38 非対称磁気リコネクションにおける接触不連続面の発達の数値シミュレーション 近藤 光志, *丸山 翔矢</p>	<p>R006-P48 オーロラオーバルの分岐現象の空間分布特性 *宮本 正輝, 田口 聡</p>
<p>R006-P29 れいめい衛星観測による磁気嵐中の降込電子に関する考察 *益岡 葵, 高田 拓, 浅村 和史</p>	<p>R006-P39 Reconstruction of the electron diffusion region of magnetic reconnection observed by Magnetospheric MultiScale *長谷川 洋, ソネラップ ベングト, 北村 成寿, 齋藤 義文</p>	<p>R006-P49 Sun-aligned arc の運動メカニズム再考: 3 台の全天カメラと短波レーダーによる同時観測 *木村 洋太, 細川 敬祐, 塩川 和夫, 田口 聡, 大塚 雄一, 小川 泰信</p>
<p>R006-P30 2015 年 3 月 17 日の磁気嵐発達に対する酸素イオンの寄与の時間変化 *桂華 邦裕, 三好 由純, 能勢 正仁, 町田 忍, 関 華奈子, Lanzerotti Louis J., Mitchell Donald, Gkioulidou Matina, Gerrard Andrew, Manweiler Jerry W., スペンス ハラン, Larsen Brian A.</p>	<p>R006-P40 一様抵抗 MHD モデルにおける間欠的で自発的な 2 次元高速磁気再結合過程の可能性 *清水 徹, 近藤 光志</p>	<p>R006-P50 MHD シミュレーションによって生成された極冠域アークの衛星データを用いた検証 *三村 恭子, 小原 隆博, 藤田 茂, 田中 高史</p>
<p>R006-P31 SECS reconstruction of ionospheric flow fluctuations observed by SuperDARN on St. Patrick's day 2015 storm *堀 智昭, 西谷 望, 桂華 邦裕, 寺本 万里子, 家田 章正, 中野 慎也, 関 華奈子</p>	<p>R006-P41 Direct evidence of energy exchange between EMIC waves and ions observed by the MMS spacecraft at the off-equator magnetosphere *北村 成寿, 北原 理弘, 小路 真史, 中村 紗都子, 三好 由純, 加藤 雄人, 齋藤 義文, 長谷川 洋, 横田 勝一郎, Giles Barbara L., Russell C. T., Strangeway Robert J.</p>	<p>R006-P51 地磁気共役点観測を目指したプロトンオーロラスペクトログラムの開発 *高橋 優希, 田口 真, 門倉 昭</p>
<p>R006-P32 A Comparison of ULF waves in the inner magnetosphere and Kelvin-Helmholtz instability at the magnetopause *寺本 万里子, 北村 成寿, Kletzing Craig A., Russell C. T., Strangeway Robert J.</p>	<p>R006-P42 Magnetotail structures reproduced by a magnetosphere MHD model *中溝 葵</p>	<p>R006-P52 無人オーロラ観測装置の開発: 昭和基地における試験運用 *門倉 昭, 山岸 久雄, 岡田 雅樹, 小川 泰信, 田中 良昌</p>
<p>R006-P33 SuperDARN レーダーを用いた SI に伴う電離圏電場振動の統計解析 *飯田 剛平, 西谷 望, 堀 智昭</p>	<p>R006-P43 サブストームに伴う尾部磁気圏境界面の変形 *城谷 一真, 河野 英昭</p>	<p>R006-P53 全天画像によるオーロラ爆発の事例研究 *三浦 翼, 家田 章正, 川嶋 貴大</p>
<p>R006-P34 大規模沿磁力線電流を駆動する磁気圏ダイナモ機構 *渡辺 正和, 田中 高史, 藤田 茂</p>	<p>R006-P44 地球磁気圏尾部領域における電子の異方性分布生成 *幅 良太, 羽田 亨, 松清 修一</p>	<p>R006-P54 北極圏におけるオーロラ観測と画像解析による分類 *菅原 正伍, Dennis van Dijk, 新 浩一, 西 正博, 山内 正敏</p>
<p>R006-P35 昼側低緯度磁気圏境界面における磁気リコネクションジェットの統計解析による磁気リコネクションラインの位置の推定 *星 康人, 長谷川 洋, 北村 成寿, 齋藤 義文</p>	<p>R006-P45 A statistical study of severe magnetic fluctuations effective for ion gyration in the near-earth magnetotail observed by THEMIS-E *徐 何秋岑, 塩川 和夫</p>	<p>R006-P55 Analyses of time series of auroral images for deducing properties of diffuse and pulsating aurorae *中野 慎也, 小川 泰信</p> <p>R006-P56 全天カメラで取得された脈動オーロラの画像に対する主成分分析を用いた変調解析 *浅野 貴紀, 三好 由純, 栗田 怜, 町田 忍, 西山 尚典, 片岡 龍峰, 福田 陽子, 内田 ヘルベルト陽仁, 大山 伸一郎, 塩川 和夫, 細川 敬祐, 小川 泰信</p>



- R006-P57 脈動オーロラ主脈動の周期性に関する統計解析  
\*川村 勇貴, 細川 敬祐, 小川 泰信
- R006-P58 オメガバンド型脈動オーロラと電離圏D領域電離現象の地上EISCATレーダー-光学多点観測  
\*近藤 裕菜, 坂野井 健, 小川 泰信, 田中 良昌, 鍵谷 将人
- R006-P59 脈動プロトンオーロラ非等方的発光空間分布  
\*井上 智寛, 尾崎 光紀, 八木谷 聡, 塩川 和夫, 三好 由純, 片岡 龍峰, 海老原 祐輔, 野村 麗子, 坂口 歌織, 大塚 雄一, Connors Martin
- R006-P60 2015年6月磁気嵐中に昼-夕方側で観測された脈動オーロラの特徴: 昭和基地とVan Allen Probes観測に基づく事例報告  
\*西山 尚典, 門倉 昭, 三好 由純, 栗田 伶, 田中 良昌, 岡田 雅樹

[R009 惑星圏]

- R009-P01 The spatial evolution of the mixing layer in the Kelvin-Helmholtz instability at the Martian ionopause  
\*相澤 紗絵, 寺田 直樹, 笠羽 康正, 八木 学, 松本 洋介
- R009-P02 ひさきによって観測された金星熱圏極端紫外酸素大気光の周期変動の朝夕非対称  
\*益永 圭, 関 華奈子, 寺田 直樹, 土屋 史紀, 木村 智樹, 吉岡 和夫, 村上 豪, 山崎 敦, 埴 千尋, Leblanc Francois, 吉川 一朗
- R009-P03 金星極域における東西風の準周期的変動について  
\*安藤 紘基, 杉本 憲彦, 高木 征弘
- R009-P04 Venus Express/VIRTISの可視・赤外画像を用いたpolar ovalおよび極域大気の熱収支の研究  
\*武藤 圭史朗, 今村 剛
- R009-P05 中間赤外ヘテロダイン分光観測による金星中間圏の風速・温度鉛直分布導出  
\*高見 康介, 中川 広務, 佐川 英夫, Krause Pia, 青木 翔平, 笠羽 康正, 村田 功, 渡部 重十, 田口 真, 今村 剛, 佐藤 毅彦, 黒田 剛史, 寺田 直樹

- R009-P06 Optical ground-based observation of Venusian lightning in 2015  
\*今井 正亮, 高橋 幸弘, 佐藤 光輝
- R009-P07 あかつき・Venus Express継続観測から明らかにする高高度金星雲  
\*高木 聖子, MAHIEUX Arnaud, WILQUET Valerie, ROBERT Severine, DRUMMOND Racheal, VANDAELE Ann Carine, 岩上 直幹
- R009-P08 Venus Express/VMCの可視・紫外画像解析による金星雲頂の模様と風速場の関係  
\*奈良 佑亮, 今村 剛, 村上 真也
- R009-P09 Venus Express搭載VIRTISの画像データを用いた金星夜面の雲移動ベクトルと雲分布の関係  
\*小美野 将之, 中村 正人, 今村 剛
- R009-P10 AKATSUKI IR1 camera status  
\*岩上 直幹
- R009-P11 金星周回軌道における「あかつき」初期科学成果の概要  
\*佐藤 毅彦, 中村 正人, 今村 剛, 山崎 敦, 鈴木 睦, 上野 宗孝, 山田 学, 福原 哲哉, 小郷原 一智, 大月 祥子, 村上 真也, 佐藤 隆雄, 渡部 重十, 岩上 直幹, 田口 真, 高橋 幸弘, はしもと じょーじ, 堀之内 武, 高木 征弘, 神山 徹
- R009-P12 あかつきIR2による金星夜面強化観測  
\*佐藤 隆雄, 佐藤 毅彦, 中村 正人, 上野 宗孝, 鈴木 睦, はしもと じょーじ, 榎本 孝之, 高見 康介, 中川 広務, 笠羽 康正
- R009-P13 鉛直1次元モデルを用いた金星の雲形成の研究  
\*下川 真弘, 今村 剛, 杉山 耕一朗, 中村 正人
- R009-P14 Simulation of the ancient Martian climate with denser pure CO2 atmosphere using a general circulation model, DRAMATIC MGCM  
\*鎌田 有紘, 笠羽 康正, 寺田 直樹, 黒田 剛史
- R009-P15 表面構造の測色観測による木星大気ダイナミクスの研究  
\*岩崎 和人, 鈴木 秀彦, 田部 一志, 弘田 澄人

- R009-P16 Increase of hot ion fraction on Io plasma torus after an outburst in 2015  
\*鍵谷 将人, 土屋 史紀, 米田 瑞生, 木村 智樹, 吉岡 和夫, 村上 豪, 埴 千尋, 坂野井 健, ひさき (SPRINT-A) プロジェクトチーム 山崎 敦
- R009-P17 ひさき衛星極端紫外光観測と地上可視光観測による木星衛星イオの硫黄イオントーラスの時空間変動  
\*宍戸 美日, 坂野井 健, 鍵谷 将人, 土屋 史紀, 吉川 一朗, 山崎 敦, 吉岡 和夫, 村上 豪, 木村 智樹
- R009-P18 木星磁気圏サブストームと関係するnKOM放射の特徴についての研究  
\*水口 岳宏, 三澤 浩昭, 土屋 史紀, 小原 隆博
- R009-P19 木星磁気圏プラズマ変動期における準周期的オーロラ電波の出現特性  
\*三澤 浩昭, 土屋 史紀
- R009-P20 地上電波観測による木星デカメータ電波Sバースト放射源の鉛直分布の研究  
\*佐々木 悠朝, 熊本 篤志, 加藤 雄人, 三澤 浩昭
- R009-P21 土星オーロラ電波放射の季節変動: 太陽風活動度及び太陽紫外線強度との相関  
\*佐々木 歩, 笠羽 康正, 木村 智樹, 埴 千尋
- R009-P22 Total flux measurement of Jupiter's synchrotron radiation at 325MHz during the HISAKI-JUNO campaign period  
\*土屋 史紀, 三澤 浩昭, 北 元
- R009-P23 ひさき衛星による木星観測と磁気圏グローバルMHDシミュレーションの連携解析  
\*木村 智樹, 深沢 圭一郎, 土屋 史紀, 埴 千尋, 村上 豪, 北 元, 八木 学
- R009-P24 電離圏ポテンシャルソルバーによる木星内部磁気圏電場の太陽風応答の研究  
\*寺田 綱一朗, 寺田 直樹, 笠羽 康正, 北 元, 埴 千尋, 中溝 葵, 吉川 顕正, Ohtani Shinichi, 土屋 史紀, 鍵谷 将人, 坂野井 健, 村上 豪, 吉岡 和夫, 木村 智樹, 山崎 敦, 吉川 一朗

- R009-P25 テスト粒子シミュレーションを用いた500eV-50keV磁気圏電子とEnceladus トーラス中H2O分子の弾性衝突  
\*田所 裕康, 加藤 雄人
- R009-P26 The observation of water-group molecule emission in the Enceladus torus with Haleakala T60  
\*小野 紘夢, 坂野井 健, 鍵谷 将人, 兒玉 晋洋
- R009-P27 DIPOL-2による系外惑星の偏光観測  
\*前田 東暁, 坂野井 健, 鍵谷 将人
- R009-P28 ハワイ・ハレアカラ惑星・系外惑星専用望遠鏡2016-2017年成果:東北大-ハワイ大連携T40・T60観測および.8m口径PLANETS計画  
\*坂野井 健, 笠羽 康正, 鍵谷 将人, 中川 広務, 小原 隆博, 岡野 章一, 米田 瑞生, 北元, 村田 功
- R009-P29 水星磁気圏探査機が目指す科学 —メッセンジャーからベピ・コロomboへ—  
\*村上 豪, 藤本 正樹, BepiColombo MMO プロジェクトチーム 早川 基
- R009-P30 水星探査機MESSENGERの観測データに基づく水星マグネットポーズ位置の会合周期変化  
\*桂 貴暉, 藤 浩明
- R009-P31 Global configuration and cusp structure of Mercury's magnetosphere  
\*八木 学, 関 華奈子, 松本 洋介, Delcourt Dominique, Leblanc Francois
- R009-P32 Advances in planetary magnetospheric simulation with recent supercomputer systems  
\*深沢 圭一郎, 加藤 雄人, Walker Raymond J.
- R009-P33 Design of an ion mass/isotope spectrometer for observation around planets and moons  
\*横田 勝一郎, 齋藤 義文
- R009-P34 The Radio and Plasma Wave Investigation (RPWI) for JUICE: Start of Engineering Model Development  
\*笠羽 康正, 三澤 浩昭, 土屋 史紀, 笠原 禎也, 井町 智彦, 木村 智樹, 加藤 雄人, 熊本 篤志, 小嶋 浩嗣, 八木谷 聡, 石坂 圭吾, 三好 由純

- R009-P35 France-Japan collaborations in development of integrated data archives of Jovian decametric radiation from multiple observatories  
\*熊本 篤志, 土屋 史紀, 笠羽 康正, 三澤 浩昭, 加藤 雄人, 北元, 深沢 圭一郎, 木村 智樹, 八木 学, 三好 由純, 今井 一雅, 今井 雅文, 中城 智之, 埜 千尋
- R009-P36 LWA1で観測された木星電波モジュレーションレーンのデータ解析の半自動化について  
\*中山 雄晟, 今井 一雅
- R009-P37 CubeSatによる木星電波ビーム観測プロジェクトについて  
\*スフツォードル ラグワドルジ, 中山 雄晟, 藤田 龍之介, 安藤 瑞基, エリック・タンカイ・チアング, 今井 一雅, 平社 信人, 高田 拓, 北村 健太郎

ポスターセッション2  
11月21日(月) 第3日目  
(14:00-18:00)

[S001 考古学と地球電磁気学]

- S001-P01 埋没古窯を特定するための磁気探査  
\*畠山 唯達, 北原 優, 望月 伸竜
- S001-P02 8~12世紀の甲信地方における考古地磁気方位の変化  
\*邊見 涼, 齋藤 武士
- S001-P03 古墳~鎌倉時代を網羅する強度標準曲線の構築に向けて—陶器遺跡群の研究:第2歩目—  
\*北原 優, 西山 大樹, 山本 裕二, 大野 正夫, 畠山 唯達
- S001-P04 歴史記録にみられる考古地磁気変化と地球自転速度変化の関連  
\*大野 正夫

[R003 地球・惑星内部電磁気学  
(電気伝導度、地殻活動電磁気学)]

- R003-P01 宮城県北部地震活動域における3次元比抵抗構造解析(2)  
\*齋藤 全史郎, 小川 康雄, 市来 雅啓, 鈴木 惇史, 木下 雄介, Amatyakul Puwis
- R003-P02 山崎断層帯主部南東部の琵琶甲断層東セグメントの地磁気地電流調査  
\*倉光 伸, 山口 寛, 小田 佑介, 三島 稔明, 伊東 修平, 三村 明, 村上 英記, 加藤 茂弘
- R003-P03 紀伊半島のMT法による3次元構造解析(序報)  
\*木下 雄介, 小川 康雄, 齋藤 全史郎, 市来 雅啓, 山口 寛, 藤田 清土, 梅田 浩司, 浅森 浩一
- R003-P04 海底マグネットテルリック観測による西ノ島火山のマグマ溜りイメージングへの挑戦  
\*馬場 聖至, 多田 訓子, 市原 寛, 小山 崇夫, 杉岡 裕子, 浜野 洋三

- R003-P05 日本の地磁気変換関数の長期変化  
\*竹田 雅彦
- R003-P06 座標変換性に着目したMT応答に内在する異常位相の判別方法  
\*岡崎 智久, 吉村 令慧, 大志万 直人
- R003-P07 MT法連続観測データの長期安定性について(2)  
\*山谷 祐介, 茂木 透, 浅沼 宏
- R003-P08 2013年野島注水実験で自然電位変動が観測されなかった原因について  
\*村上 英記
- R003-P09 ディープラーニングを利用した複数地点間の高精度地磁気推定方法の比較  
\*香取 勇太, 大久保 寛, 竹内 伸直
- R003-P10 高次モードの外部磁場ソースに対する3次元不均質球体電磁誘導モデリング  
\*小山 崇夫, 清水 久芳
- R003-P11 ドローンを用いた空中磁気観測システムの開発  
\*宇津木 充, 橋本 武志
- R003-P12 円筒形岩石試料に対する比抵抗トモグラフィーの試み  
\*鈴木 健士, 吉村 令慧, 山崎 健一, 大志万 直人
- R003-P13 「磁気図2015.0年値」の公表について  
\*高橋 伸也, 菅原 安宏, 阿部 聡
- R003-P14 球面調和関数の緯度経度冪級数展開を用いた日本周辺の地磁気の表現(1)  
\*小河 勉

**[R004 地磁気・古地磁気・岩石磁気]**

- R004-P01 Inverse geodynamo modeling to construct geomagnetic field models and dynamo scaling-laws  
\*清水 久芳, 畠山 唯達, 藤 浩明
- R004-P02 Magnetic field morphology affected by a stably stratified layer below the core mantle boundary  
\*高橋 太

- R004-P03 走査型SQUID顕微鏡を用いた鉄マンガンクラスタの測定: 微細磁気層序による成長モデルの検討  
\*野口 敦史, 山本 裕二, 小田 啓邦, 佐藤 雅彦, 白井 朗, 河合 淳
- R004-P04 粘性残留磁化を用いた野島断層破碎帯の年代測定法: 予察  
\*福沢 友彦, 中村 教博, 小田 啓邦, 佐藤 哲郎
- R004-P05 トンガ産迷子巨礫とその粘性残留磁気: 予察  
猪野 楓, \*中村 教博, 佐藤 哲郎, 後藤 和久, Vaioumunga Rennie, クラッ ターニエラ
- R004-P06 陸域に分布する琉球層群の磁気層序-B-M境界の検討-  
\*穴井 千里, 渋谷 秀敏, 望月 伸竜
- R004-P07 伊豆大島テフラの自然残留磁化の基礎研究  
\*望月 伸竜, 長谷川 健
- R004-P08 入戸火砕流堆積物から抽出した粒子の古地磁気強度絶対値の推定へ向けて  
\*武田 大海, 山本 裕二, 佐藤 雅彦, 川畑 博
- R004-P09 白亜紀入遠野花崗岩から分離したジルコン単結晶の岩石磁気学測定  
\*加藤 千恵, 佐藤 雅彦, 山本 裕二, Kirschvink Joseph, 綱川 秀夫

**[R005 大気圏・電離圏]**

- R005-P01 フィールドミルによる大気電場および95GHz雲レーダFALCON-Iによる雲の同時観測の初期結果  
\*中森 広太, 鈴木 康樹, 大矢 浩代, 鷹野 敏明, 河村 洋平, 中田 裕之
- R005-P02 ELF帯電波観測により推定した雷放電の放電電荷量を用いたダウンバースト現象の予測可能性  
\*清水 千春, 佐藤 光輝, 高橋 幸弘, 土屋 史紀, 本郷 保二, 阿部 修司, 吉川 顕正
- R005-P03 太陽27日周期が中層大気オゾンへもたらす影響について  
\*今井 弘二, 村山 泰啓

- R005-P04 ノルウェー・トロムソに設置するミリ波分光観測装置の開発および南極昭和基地とのNO分子両極域同時観測  
\*伊藤 弘樹, 水野 亮, 長濱 智生, 中島 拓, 大山 博史, 野澤 悟徳, 児島 康介, 川端 哲也
- R005-P05 2011-2015年昭和基地レイリー/ラマンライダー観測を用いた高度15-70kmの重力波の年変動の研究  
\*木暮 優, 中村 卓司, 江尻 省, 西山 尚典, 富川 喜弘, 堤 雅基
- R005-P06 波長可変共鳴散乱ライダーにおける送信レーザー周波数モニタシステムの開発~極域MLT領域の鉛直風観測を目指して~  
\*江尻 省, 西山 尚典, 津野 克彦, She Chiao-Yao, 津田 卓雄, 高橋 透, 阿保 真, 和田 智之, 川原 琢也, 中村 卓司
- R005-P07 Time and height variability of Fe-layer in the Mesosphere and the Lower Thermosphere region at NIPR (36N, 140E)  
\*西山 尚典, 江尻 省, 津田 卓雄, 高橋 透, 津野 克彦, 阿保 真, 川原 琢也, 和田 智之, 中村 卓司
- R005-P08 共鳴散乱ライダーにより観測された中国と日本の中緯度スプラディックNa層の特性比較  
\*阿保 真, 酒井 大士, 長澤 親生, 柴田 泰邦
- R005-P09 国際宇宙ステーションからの観測による大気光の大規模構造の推定  
\*北村 佑輔, 齊藤 昭則, 坂野井 健, 大塚 雄一, 山崎 敦, 穂積 裕太
- R005-P10 MFライダー観測およびGAIAモデルデータを使用した中間圏重力波の日内変動に関する研究  
\*木下 武也, 村山 泰啓, 川村 誠治, 陣 英克
- R005-P11 北極域の流星ライダーにより観測される両極性拡散係数の異常増大  
\*堤 雅基, 小川 泰信, 野澤 悟徳, Hall Chris
- R005-P12 成層圏準2年周期振動が中間圏・下部熱圏領域の年々変動に与える影響  
\*山口 航平, 三好 勉信

<p>R005-P13 Longitudinal Structure of Ultra-Fast Kelvin Waves observed from Troposphere to Ionosphere *Takahashi Hisao, 塩川 和夫</p>	<p>R005-P24 ロケットGPS-TECトモグラフィ法の高度分解能評価 *池端 祐太郎, 芦原 佑樹, 石坂 圭吾</p>	<p>R005-P36 オーロラの高速撮像観測と深層学習を用いたオーロラの種類解析 *内田 ヘルベルト陽仁, 片岡 龍峰, 福田 陽子</p>
<p>R005-P14 大気圏電離圏シミュレーションを用いた大気上下結合の解析および精度改良に向けた取り組み *陣 英克, 三好 勉信, 藤原 均, 品川 裕之, 埜 千尋</p>	<p>R005-P25 GEONET電離圏3次元トモグラフィのシステム開発 *山本 衛, 水野 遼, 斎藤 享, 齊藤 昭則</p>	<p>R005-P37 オーロラスペクトログラフを用いたN<sup>2</sup>+共鳴散乱光観測によるイオンアップフロー現象 *遠藤 友, 坂野井 健, 小川 泰信, 鍵谷 将人</p>
<p>R005-P15 全球大気モデルGAIAによる中低緯度熱圏・電離圏ダイナミクスへの主磁場強度の役割 *埜 千尋, 陣 英克, 品川 裕之, 藤原 均, 三好 勉信</p>	<p>R005-P26 GPSデータを用いた全電子数絶対値推定方法の改良 *山脇 景太, 大塚 雄一, 塩川 和夫</p>	<p>R005-P38 ISS-IMAP/EUVIで観測された電離圏上部Heイオンの南北非対称性の経度変化 *穂積 裕太, 齊藤 昭則, 山崎 敦, 村上 豪, 吉川 一朗</p>
<p>R005-P16 D- and E-region ISR spectra measured with EISCAT radar facilities *小川 泰信, 野澤 悟徳, 堤 雅基, Haggstrom Ingemar</p>	<p>R005-P27 1周波GPS信号からの電離層TEC推定手法におけるTEC観測モデルの検討 *松井 睦, Win Zaw Hein, 後藤 由貴, 笠原 禎也</p>	<p>R005-P39 Response of the thermospheric wind to electromagnetic energy inputs from the magnetosphere *Cai Lei, 大山 伸一郎, Anita Aikio, Heikki Vanhamaki, Ilkka I. Virtanen</p>
<p>R005-P17 スポラディックE層内の電子温度構造に関する研究 *坂本 優美花, 阿部 琢美, 三宅 互</p>	<p>R005-P28 電離圏下部領域における電子密度自動推定 *中澤 涼太, 三宅 壮聡, 石坂 圭吾</p>	<p>R005-P40 高精度プラズマバブルシミュレーションと衛星観測との比較 *横山 竜宏, Pfaff Robert F., Stolle Claudia, Su Shin-Yi</p>
<p>R005-P18 スプライトを誘起した雷放電による上空電子密度擾乱の再現 *佐藤 光輝, 平木 康隆, 足立 透, 牛尾 知雄, 森本 健志, 菊池 博史, 鈴木 陸, 山崎 敦, 高橋 幸弘</p>	<p>R005-P29 MU及び韓国40.8MHzレーダーとGPS受信機網による中緯度電離圏擾乱の観測 *大塚 雄一, 塩川 和夫, 山本 衛, 津川 卓也, 西岡 未知, Kwak Young-Sil, Kil Hyosub</p>	<p>R005-P41 電離圏下部の大規模波動構造、プラズマバブルの理解のための3次元電波レイトレーシング手法の開発 *Wattanasangmechai Kornyanat, 丸山 隆, 石井 守, 津川 卓也, 斎藤 享, 山本 衛, 齊藤 昭則</p>
<p>R005-P19 台風通過時の電離圏変動のスペクトル解析 *中田 裕之, 平林 慎一郎, 益子 竜一, 長南 光倫, 大矢 浩代, 鷹野 敏明, 富澤 一郎, 長尾 大道, 松村 充</p>	<p>R005-P30 GPSを用いた中緯度域MSTIDの成長速度の推定 *池田 孝文, 齊藤 昭則</p>	<p>R005-P42 小型で安価な大気光イメージャを用いたプラズマバブルの観測 *高見 晃平, 細川 敬祐, 斎藤 享, 小川 泰信</p>
<p>R005-P20 GPS-TECとHFドップラーを用いた火山噴火に伴う電離圏変動の解析 *長南 光倫, 中田 裕之, 大矢 浩代, 鷹野 敏明, 富澤 一郎, 津川 卓也, 西岡 未知</p>	<p>R005-P31 GPS-TECを用いた北米における電離圏不安定性に関する研究 *杉山 俊樹, 大塚 雄一, 津川 卓也, 西岡 未知</p>	<p>R005-P43 長期間CHAMP衛星データを用いた赤道異常の空間構造に関する研究 *渡邊 祐貴, 細川 敬祐, Liu Huixin</p>
<p>R005-P21 超高層大気を伝搬する超低周波の火山爆発音: GNSS-TEC法による波面構造と音響エネルギー推定の試み *中島 悠貴, 青木 陽介, 西田 究, 日置 幸介</p>	<p>R005-P32 機械学習を用いた電離圏嵐等予測システムの構築 *西岡 未知, 津川 卓也, 丸山 隆, 石井 守</p>	<p>R005-P44 S-310-44号機観測ロケットによるSq電流系中心付近の電場観測 *安宅 祐香, 石坂 圭吾, 阿部 琢美, 田中 真, 熊本 篤志, 吉川 顕正, 松下 拓輝</p>
<p>R005-P22 地震による電離圏全電子数変動の空間分布の解析 *正村 駿, 中田 裕之, 大矢 浩代, 鷹野 敏明, 津川 卓也, 西岡 未知</p>	<p>R005-P33 ポーラーパッチ後縁部に見られる指状構造: 2次元数値シミュレーションとESRによる観測データの比較 *高橋 透, 平木 康隆, 細川 敬祐, 小川 泰信, 坂井 純</p>	<p>R005-P45 S-520-29号機により観測された電波伝搬特性を用いた電子密度推定 *石坂 圭吾, 芦原 佑樹, 熊本 篤志, 阿部 琢美, 栗原 純一</p>
<p>R005-P23 A development of software defined FMCW ionosonde based on the GNU Radio *津川 卓也, 石橋 弘光, 近藤 巧, 石井 守</p>	<p>R005-P34 極冠パッチの出現特性に見られる南北非対称性: 低高度衛星を用いた統計解析 *八束 優, 細川 敬祐, Liu Huixin</p>	<p>R005-P46 S-520-26号機による中緯度電離圏中のDC電場観測 *山本 淳史, 石坂 圭吾, 田中 真, 山本 衛, 阿部 琢美</p>
	<p>R005-P35 オーロラの発生とGPSシンチレーションの関連性についての統計解析 *加藤 優作, 細川 敬祐, 大塚 雄一, 小川 泰信, 福田 陽子, 片岡 龍峰, 田中 正行</p>	

R005-P47 S-310-40号機観測ロケットにより観測された中波帯電波の伝搬特性解析

\*岡 大貴, 石坂 圭吾, 阿部 琢美, 熊本 篤志

### [R007 太陽圏]

R007-P01 「ひさき」衛星による惑星間空間のヘリウム分布光学観測

\*山崎 敦, 村上 豪, 吉岡 和夫, 木村 智樹, 土屋 史紀, 鍵谷 将人, 坂野井 健, 寺田 直樹, 笠羽 康正, 吉川 一朗, ひさき (SPRINT-A) プロジェクトチーム  
山崎 敦

R007-P02 ゼブラパターンの存否による太陽電波IV型バーストの特性の違い

\*金田 和鷹, 三澤 浩昭, 岩井 一正, 土屋 史紀, 小原 隆博, 加藤 雄人, 増田 智

R007-P03 太陽フレアの規模とIII型電波バーストの出現特性の関係

\*松本 紗歩, 三澤 浩昭, 土屋 史紀, 小原 隆博

R007-P04 地球前方衝撃波およびマグネットシース領域における低周波波動に対する波動ベクトル解析

\*津川 靖基, 加藤 雄人, 寺田 直樹, 町田 忍

### [R008 宇宙プラズマ理論・シミュレーション]

R008-P01 Simulation study of the asymmetric magnetic reconnection in the shear flow

\*近藤 光志

R008-P02 Ion dynamics and Hall field structure in large-scale steady magnetic reconnection

\*中村 雅夫

R008-P03 Triggering of explosive reconnection in a thick current sheet by temperature anisotropy boosted tearing mode

\*清水 健矢, 藤本 正樹, 篠原 育

R008-P04 外部回転磁場によるプラズマ加速領域生成のテスト粒子計算

\*的場 健人, 羽田 亨, 松清 修一

R008-P05 磁気回転不安定性の乱流駆動プロセスの高次精度MHDシミュレーション

\*平井 研一郎, 加藤 雄人, 寺田 直樹, 河合 宗司

R008-P06 宇宙プラズマ中の波動モード変換過程の粒子シミュレーション

\*Horky Miroslav, 大村 善治

R008-P07 Nonlinear dynamics of electrons interacting with oblique whistler-mode chorus in the magnetosphere

\*HSIEH YIKAI, 大村 善治

R008-P08 BEN 低周波成分に関する3次元電磁粒子シミュレーション

\*佐治 昌哉

R008-P09 非平衡実験室プラズマの協同トムソン散乱計測のための数値実験

\*香月のどか, 松清 修一, 羽田 亨

R008-P10 高強度レーザー実験で生成される静電衝撃波の構造

\*松清 修一

R008-P11 プラズマディタッチメントの計算機シミュレーション

\*鈴 康平, 羽田 亨, 松清 修一

R008-P12 Vlasov シミュレーションにおける保存型無振動スキームのパラメータ特性

\*辻根 成, 春木 孝之, 成行 泰裕, 梅田 隆行

### [R010 宇宙天気・宇宙気候～観測、シミュレーション、その融合]

R010-P01 Recent activity report on solar radio spectrographs of NICT

\*石橋 弘光, 岩井 一正, 直井 隆浩, 久保 勇樹

R010-P02 太陽活動領域11158における磁気リコネクション

\*吉福 財希, 近藤 光志

R010-P03 多点観測データによる宇宙プラズマ中の磁気流体乱流解析

\*西村 仁宏, 羽田 亨, 松清 修一

R010-P04 Polar cap potential saturation during the Bastille day storm using global MHD simulation

\*久保田 康文, 長妻 努, 田 光江, 田中 高史, 藤田 茂

R010-P05 みちびき (QZS) 衛星で観測された表面帯電イベントと磁気圏グローバルMHDシミュレーションの比較

\*長妻 努, 松本 晴久, 久保田 康文, 中溝 葵, 古賀 清一

R010-P06 あけぼの衛星太陽電池劣化から推測する放射線帯プロトンの2次元分布

\*三宅 互, 三好 由純, 松岡 彩子

R010-P07 中低緯度Pi2地磁気脈動に対する昼夜境界効果

\*今城 峻, 吉川 顕正, 魚住 禎司, Ohtani Shinichi, 中溝 葵, Demberel Sodnomsambuu, Shevtsov Boris M.

R010-P08 Variation of Schumann resonance parameters at Kuju

\*池田 昭大, 魚住 禎司, 吉川 顕正, 藤本 晶子, 阿部 修司, 野澤 宏夫, 篠原 学

R010-P09 中間圏・熱圏での大気微量成分のモデリング研究

\*藤原 均, 三好 勉信, 陣 英克, 品川 裕之, Liu Huixin, 松村 充

R010-P10 国内定常電離圏観測用新型イオノゾンデの導入

\*西岡 未知, 加藤 久雄, 津川 卓也, 石井 守

R010-P11 Investigation of equinoctial asymmetry in the latitudinal variation of scintillation drift and neutral wind

\*Abadi Prayitno, 大塚 雄一, 塩川 和夫, Liu Huixin, 品川 裕之

R010-P12 4次元デジタル地球儀Dagik Earthのための球面マルチタッチパネルの開発

\*増田 花乃, 小山 幸伸

### [R011 小型天体環境]

R011-P01 かぐや衛星による月磁気異常の電子反射測定

\*加藤 大羽, 斎藤 義文, 横田 勝一郎, 西野 真木

R011-P02 電離圏観測ロケットウェイク近傍のプラズマ波動励起に関わる電子の速度分布の数値実験的検討

\*遠藤 研, 熊本 篤志, 加藤 雄人

**TIERRA TECNICA**

## 総合電磁気計測テクノロジー

地球科学、宇宙科学、資源科学の発展に  
貢献するべく、最先端の技術を取り入れ、  
高度な電磁気計測装置の開発に  
日々取り組んでいます。

- 磁力計  
フラックスゲート磁力計  
プロトン磁力計  
オーバーハウザー磁力計  
ポタシウム磁力計  
インダクション磁力計
- 海洋関連  
海底電位磁力計  
曳航式プロトン磁力計  
海底電磁探査装置
- 航空宇宙関連  
航空機用磁力計  
小型衛星 地磁気姿勢計  
太陽センサー  
磁気トルカ
- 磁気試験関連  
スピナー磁力計  
磁気モーメント計測システム  
磁気シェルド
- 遠隔監視システム関連  
無線LAN  
衛星携帯データ転送システム  
太陽電池システム
- 地下電磁探査関連  
TDEM測定器(送受信器)  
比抵抗測定器

地球電磁気測定器メーカー 有限会社テラテクニカ

〒208-0022 東京都武蔵村山市櫻 3-25-1 TEL.042-516-9762 FAX.042-516-9763 <http://www.tierra.co.jp/>  
※カーダGEM Systems社 日本代理店

## この星に、たしかな未来を

— OUR TECHNOLOGIES, YOUR TOMORROW —

私たち三菱重工は、次の世代の暮らしと、そこにある幸福を想い、人々に感動を与えるような技術と、ものづくりへの情熱によって、たしかな未来を提供していくことを目指します。そのために、私たちは、これまで培ってきた技術を磨くとともに、新たな発想で様々な技術を融合させるなど、さらなる価値提供を追求し、地球的な視野で人類の課題の解決と夢の実現に取り組みます。



三菱重工株式会社 [www.mhi.co.jp](http://www.mhi.co.jp)

〒108-8215 東京都港区港南2-16-5

Tel.03-6716-3111

**三菱重工**  
この星に、たしかな未来を

On Line Publishing & Data Base Service

**TERRAPUB**

出版案内

### 無用の用と60年

小嶋 稔 著

2,700円 + 税

発売日：2016年11月

B5判、上製、62頁、ISBN: 978-4-88704-168-4



### The Theory of Seismic Wave Propagation

Masanori Saito

税込 25,000円

発売日：2016年6月

Hard cover, 474+x pp., ISBN: 978-4-88704-167-7

<https://www.terrapub.co.jp/books/index.html>

【ご注文は sales@terrapub.co.jp まで】



TERRAPUB 〒158-0083 東京都田舎区奥沢5-27-5 804  
Tel: 03-57187-500 Fax: 03-5718-4466 URL: <http://www.terrapub.co.jp>

## エディテージの英文校正・学術翻訳サービス

5領域20の専門チームが1,200以上の専門分野をカバー・創業14年 56万稿以上の豊富な校正実績

**ed/tage**  
by CACTUS

### 英文校正・学術校閲サービス

ジャーナル投稿の英語論文を国際出版レベルの英語に仕上げる7カテゴリー英文校正・英文校閲サービス。専門分野の博士号・修士号または経験豊富な100名以上の校正者が高品質、正確な校正・学術校閲サービスを提供しています。

#### プレミアム英文校正サービス

論文の校正・校閲で最も重要な要素は、校正者の専門知識と経験です。エディテージは、56名以上の学術校閲者からなる校正者ネットワークを構築し、学術校閲サービスを提供しています。

料金 (税抜) 15円~/単語

#### スタンダード英文校正

学術校閲サービスは、学術校閲者による校正・校閲サービスを提供しています。エディテージは、56名以上の学術校閲者からなる校正者ネットワークを構築し、学術校閲サービスを提供しています。

料金 (税抜) 11円~/単語

#### スタンダード英文校正

学術校閲サービスは、学術校閲者による校正・校閲サービスを提供しています。エディテージは、56名以上の学術校閲者からなる校正者ネットワークを構築し、学術校閲サービスを提供しています。

料金 (税抜) 5円~/単語

エディテージ

**ed/tage**  
by CACTUS

**www.editage.jp**

エディテージはカクタス・コミュニケーションズのサービスブランドです。

カクタス・コミュニケーションズ株式会社

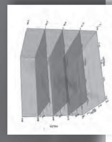
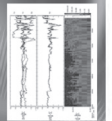
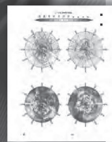
〒101-0061 東京都千代田区三軒向2-4-1 TUGビル4F

お問合せ: 03-6868-3348 | [submissions@editage.com](mailto:submissions@editage.com)



Discover What's In Your Data.

## 電磁圏・プラズマ研究分野でのスタンダードソフトウェア



IDLは、コロラド大学宇宙物理学研究所出身のDr. David Sternにより、より効率的にデータ処理から可視化までを、クロスプラットフォームOS上で実行出来るように研究者視点から開発されております。

現在、地球電磁気・地球惑星圏学会の皆様がIDLをTHEMIS衛星データ処理 (TDAS) や SuperDARN データ処理などで多くご利用されていると思います。最新のIDLでは対話形式だけでなく、開発環境やプログラミング自体も大幅に改良され、表示やフロントも綺麗で使い易くなっております。【最新版IDL無償評価版お問合せください】

## EXELIS

Visual Information Solutions

Exelis VIS 株式会社

■本社 / 東京オフィス

〒113-0033 東京都文京区本郷1-20-3 中山ビル3F

TEL: 03-6801-6147 / FAX: 03-6801-6148

URL > <http://www.exelisvis.co.jp/> / MAIL > [sales\\_jp@exelisvis.co.jp](mailto:sales_jp@exelisvis.co.jp)

■大阪オフィス

〒550-0001 大阪府南区住吉1-1-23 コウダビル6階602号

TEL: 06-6441-0019 / FAX: 06-6441-0020



[link.springer.com](http://link.springer.com)

## シュプリンガーのeBooksをご存じですか？

Springer eBooksとは

- 1840年代～最新刊まで、書籍を全て電子化
- 出版年ごと、分野ごとにパッケージ化した買い切り製品
- 広範な領域を網羅
- フックシリーズ、テキスタイルやモノグラフ、レファレンスなどあらゆる種類の書籍を収録
- 一冊まるごとでも章ごとでもダウンロードでき、時、場所、デバイスを選ばず利用可能
- 研究目的にも教育目的にも利用範囲が広がります

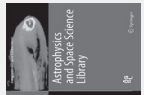
Springer eBooks in	累計	年間
Earth and Environmental Sciences	5,700点	390点
Physics and Astronomy	10,000点	420点

あなたの機関で使えるeBooksもお調べします。

タイトルリストやお見積り、より詳しい資料をご希望の方はお気軽にご連絡ください。

シュプリンガー・ネイチャー インスタテュート・マーケティング

• Tel: 03-4570-6710 • Fax: 03-3267-8746 • Email: [market@springer.jp](mailto:market@springer.jp)



## 賛助会員リスト

下記の企業は、本学会の賛助会員として、地球電磁気学および地球惑星圏科学の発展に貢献されています。

(有)テラテクニカ(2口)	<a href="http://www.tierra.co.jp/">http://www.tierra.co.jp/</a>
三菱重工(株)防衛・宇宙ドメイン誘導・推進事業部, 電子システム技術部(2口)	<a href="http://www.mhi.co.jp/">http://www.mhi.co.jp/</a>
Exelis VIS 株式会社 東京オフィス	<a href="http://www.exelisvis.com/">http://www.exelisvis.com/</a>
日本電気 (株)宇宙システム事業部	<a href="http://www.nec.co.jp/solution/space/">http://www.nec.co.jp/solution/space/</a>
クローバテック(株)	<a href="http://www.clovertech.co.jp/">http://www.clovertech.co.jp/</a>
富士通(株)	<a href="http://jp.fujitsu.com/">http://jp.fujitsu.com/</a>
(有)テラパブ	<a href="http://www.terrapub.co.jp/">http://www.terrapub.co.jp/</a>
明星電気 (株) 技術開発本部 装置開発部	<a href="http://www.meisei.co.jp/">http://www.meisei.co.jp/</a>
日鉄鉱コンサルタント(株)	<a href="http://www.nmconsults.co.jp/">http://www.nmconsults.co.jp/</a>
カクタス・コミュニケーションズ(株)	<a href="http://www.editage.jp/">http://www.editage.jp/</a>
シュプリンガー・ジャパン(株)	<a href="http://www.springer.com/">http://www.springer.com/</a>

### 地球電磁気・地球惑星圏学会(SGEPSS) 第140回総会・講演会プログラム

発行日：2016年11月19日発行

発行者：地球電磁気・地球惑星圏学会 <http://www.sgepss.org/>

事務局：〒650-0033 神戸市中央区江戸町85-1 ベイ・ウイング神戸ビル10階  
(株)プロアクティブ内 地球電磁気・地球惑星圏学会事務局

TEL: 078-332-3703 FAX: 078-332-2506 E-mail: [sgepss@pac.ne.jp](mailto:sgepss@pac.ne.jp)